

食品衛生検査所事業概要

平成24年度



横浜市中心卸売市場

本場食品衛生検査所

南部市場食品衛生検査所

はじめに

平成 23 年 3 月の東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故以来、拡散した放射性物質による農水産物をはじめとした食品への汚染に不安を抱く市民の声が依然として多く聞かれます。このような不安を払しょくすべく、生産地が実施する検査だけでなく、横浜市中心卸売市場両（本場、南部）市場食品衛生検査所においても放射能検査を実施し、市場に流通する食品の安全性確保に努めてきました。そのような中、平成 24 年 4 月には、食品中の放射性物質の暫定規制値が見直され、より一層の安全確保を図るため、新たに厳しい基準値が設定されました。この新基準値に対応する検査を実施するため、10 月に高精度の検査が可能なゲルマニウム半導体検出器を両市場食品衛生検査所に整備し、市場での精密な放射能検査の体制を確立しました。これまで市場に入荷される様々な食品の検査を実施してきましたが、基準値を超過した事例はなく、食の流通拠点である市場において水際からの安全・安心な食品提供に寄与できていると考えております。

さて、平成 24 年度の食品衛生に関するトピックスとしましては、死亡例や重症化につながる可能性がある^{オー}**O157**等の腸管出血性大腸菌による食中毒を防止するため、7月に牛の肝臓（レバー）を生食用として販売・提供することが食品衛生法に基づき禁止されました。また、8月に札幌市を中心に広域・大規模に発生した白菜浅漬による腸管出血性大腸菌^{オー}**O157**食中毒事件の再発防止のため、漬物製造にあたって衛生管理強化を図る点から、国は10月に「漬物の衛生規範」を改正しました。腸管出血性大腸菌食中毒の原因の多くは、肉の生食や加熱不十分な肉の喫食によると考えられていますが、漬物が原因でこうした食中毒事件が起こったことは、改めて野菜類原材料の洗浄・消毒、低温管理の徹底などの衛生管理がいかに重要であるかを再認識させられた事件と言えました。

今後も、市場食品衛生検査所では、引き続き計画的な監視及び検査を実施して違反食品等の発見排除に努めるとともに、市場関係者の皆様とより一層密な連携と御協力をいただきながら、市民の皆様の食の安全・安心の確保を図ってまいりたいと考えております。

ここに、両市場食品衛生検査所の平成 24 年度事業概要をお届けいたします。ご高覧いただければ幸甚です。

平成 25 年 12 月

横浜市中心卸売市場

本場食品衛生検査所長

市川 英毅

南部市場食品衛生検査所長

笹尾 忠由

目 次

第1 総説

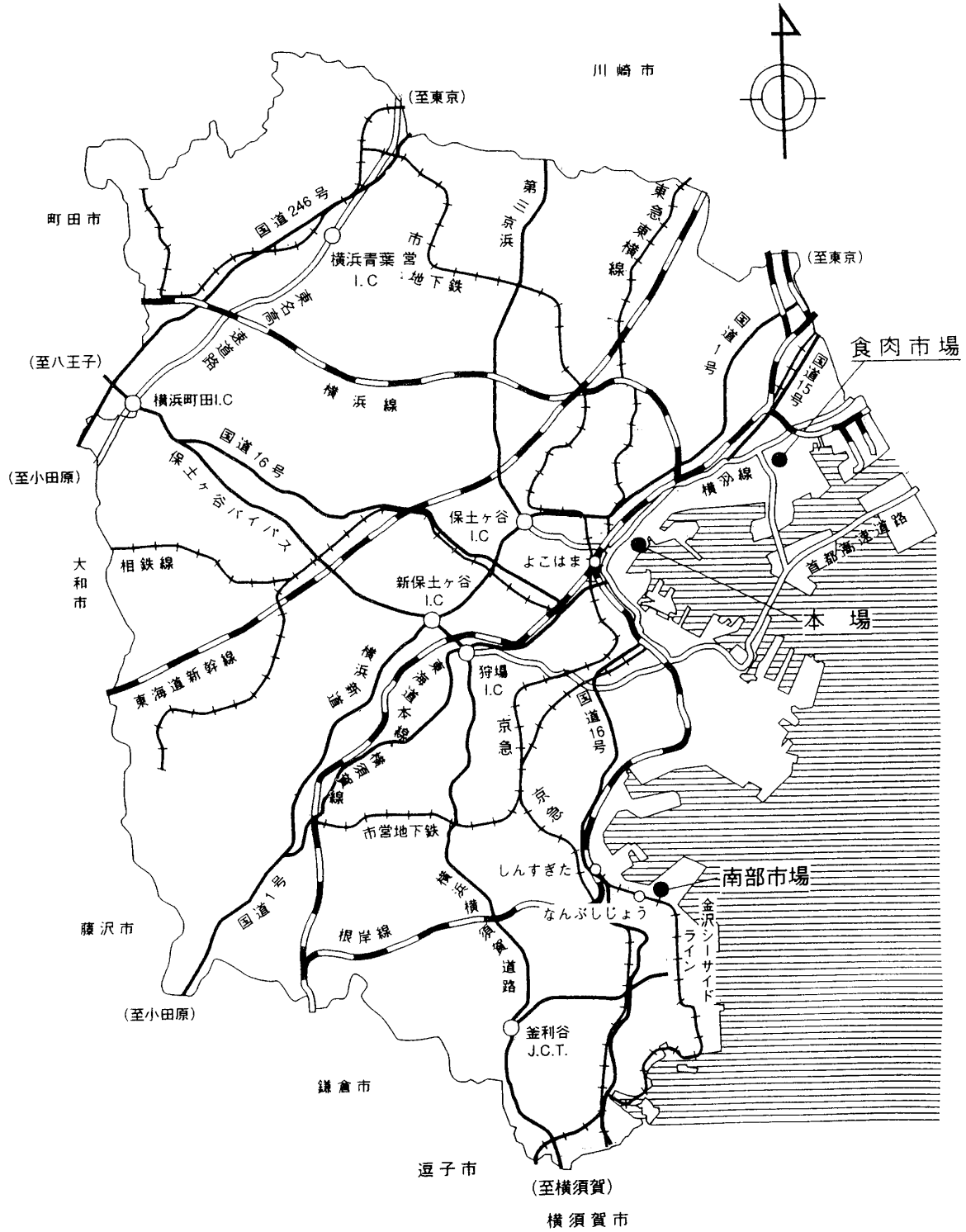
1 沿革	1
2 市場の概要	2
(1) 面積	2
(2) 取扱量の推移	2
(3) 場内業者の内訳	3
3 市場及び検査所平面図	4
(1) 中央卸売市場本場	4
(2) 中央卸売市場南部市場	5
4 横浜市における市場食品衛生検査所の位置づけ	6
5 検査所職員内訳	6
6 検査所の業務について	7
7 主要試験検査機器一覧	8

第2 業務実績

1 業務実績	9
2 平成24年度主要業務一覧	12
3 平成24年度監視業務実績	13
4 平成24年度食品別検査状況	14
5 食品分類別・項目別検査状況	15
(1) 理化学検査実施数	15

(2) 細菌検査実施数	16
(3) 放射性物質	17
(4) 残留農薬	39
(5) 防ばい剤	47
(6) 抗生物質、合成抗菌剤、内寄生虫用剤	48
(7) 有機スズ化合物	49
(8) 水銀	50
(9) PCB	52
(10) 貝毒	53
(11) ふぐ毒及び魚種鑑別	53
6 違反食品等	54
7 相談対応	55
8 衛生教育実施結果	56
9 その他の業務	56
～市場食品衛生検査所関係年表～	57

横浜市中央卸売市場位置図



第1 総説



本場全景



南部市場全景

1 沿革

- 昭和 6年 中央卸売市場本場開場(市人口65万人、対象100万人)。
- 22年 (2月) 神奈川県が横浜市内に中央卸売市場監視室を設置、食品衛生監視員2名が駐在。
- 25年 (4月) 横浜市に食品衛生事務が委譲される。
(5月) 神奈川保健所分室食品衛生検査室発足、同保健所から食品衛生監視員4名を派遣駐在。
- 45年 (9月) 衛生局公衆衛生課所轄の食品衛生検査所となる(8名配置)。
- 48年 10名配置となる。
(10月) 中央卸売市場南部市場食品衛生検査所設置。
(11月) 中央卸売市場南部市場開場、同時に南部市場食品衛生検査所業務開始(6名配置)。
- 49年 南部市場食品衛生検査所10名配置となる。
- 53年 (4月) 14年計画の「本場再整備事業」開始。
- 60年 (1月) 同計画の一部が終了、本場食品衛生検査所新庁舎完成。
- 61年 (6月) 中央卸売市場本場食品衛生検査所が衛生局保健部所轄となる。
同所長が行政権限の大幅な委任を受けるとともに、南部市場食品衛生検査所を統轄。
- 平成 2年 (6月) 機構改革にともない衛生局保健部が分割され、生活衛生部が設置される。
生活衛生部所轄となる。
- 5年 (7月) 本場食品衛生検査所に食品監視機動班(3名)が設置される。
- 6年 (7月) 機構改革にともない、南部市場食品衛生検査所が課制となり、生活衛生部所轄となる。
- 11年 (4月) 機構改革にともない、本場食品衛生検査所内の機動班が廃止され、新たに食品専門監視班として食品衛生課に設置される。
- 18年 (4月) 機構改革にともない、健康福祉局健康安全部所轄となる。
- 19年 (4月) 機構改革にともない、健康福祉局健康安全部が市保健所を兼ねる。

2 市場の概要

(1)面積

区 分	本 場	南 部
敷地面積	106,211m ²	168,227m ²
建物延面積	131,789m ²	104,783m ²
卸売部	16,027m ²	13,963m ²
青果部	9,137m ²	9,128m ²
水産物部	5,280m ²	3,432m ²
鳥卵部	260m ²	—
花き部	—	1,403m ²
低温	1,350m ²	(5,362m ²)
仲卸部	3,735m ²	3,599m ²
青果部	1,435m ²	1,392m ²
水産物部	2,300m ²	2,111m ²
花き部	—	96m ²
関連事業者店舗	1,639m ²	3,925m ²
倉 庫	1,655m ²	1,745m ²
買荷保管所	2,181m ²	4,432m ²
冷 蔵 庫	10,499m ²	7,797m ²
青果保冷库	—	590m ²
青果部仲卸冷蔵庫	—	1,200m ²
配送センター	3,095m ²	4,448m ²
活魚用海水供給設備	—	100m ²
駐 車 場 (台数)	1,699台	949台

注)施設面積は、使用指定・許可面積 (再掲) (平成25年4月1日現在)

(2)取扱量の推移

単位 (t)

		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
本場	青果	380,346	376,057	358,322	360,700	364,028
	水産	68,268	64,688	60,279	55,981	54,235
南部	青果	130,258	122,551	116,540	117,088	115,470
	水産	38,072	35,570	33,011	28,121	26,139

(3)場内業者の内訳

〔食品衛生法による分類〕

	本場	南部	営 業 の 種 類		対象施設	
					本場	南部
水産物部			飲 食 店	自 動 販 売 機	21	21
卸 売 業 者	2	2		そ の 他		
仲 卸 業 者	69	25	菓 子 製 造 業		1	—
青果部			魚 介 類 販 売 業		107	54
卸 売 業 者	2	2	魚 介 類 せ り 売 営 業		2	2
仲 卸 業 者	25	9	魚 肉 ね り 製 品 製 造 業		1	—
鳥卵部			食 品 の 冷 凍 又 は 冷 蔵 業		12	9
卸 売 業 者	1	—	喫 茶 店	自 動 販 売 機	16	16
花き部				そ の 他	1	—
卸 売 業 者	—	2	乳 類 販 売 業	自 動 販 売 機	5	2
仲 卸 業 者	—	4		そ の 他	5	5
関連事業者			食 肉 処 理 業		2	1
食 料 品 卸 売 業	14	28	食 肉 販 売 業		14	9
買 荷 保 管 業	2	—	そ う ざ い 製 造 業		7	—
運 送 業	2	7	ソ ー ス 類 製 造 業		1	—
倉 庫 業	2	1	氷 雪 製 造 業		1	—
加 工 業	3	—	氷 雪 販 売 業		1	1
飲 食 営 業	13	5	魚 介 類 行 商		14	13
必 要 品 販 売 業	4	10	魚 介 類 加 工 業		7	2
金 融 業	1	1	発 酵 乳 等 販 売 業		2	1
理 容 業	1	1	事 業 所 給 食 施 設		1	—
			野 菜 果 物 販 売 業		40	30
			菓 子 販 売 業		1	8
			食 品 販 売 業		44	32
			食 品 製 造 業		2	3
			そ う ざ い 販 売 業		1	6
			弁 当 類 販 売 業		1	1
			酒 類 販 売 業		—	1
			器 具 ・ 容 器 包 装 ・ お も ち や 製 造 販 売 業		4	5
			合 計		314	222

(平成25年4月1日現在)

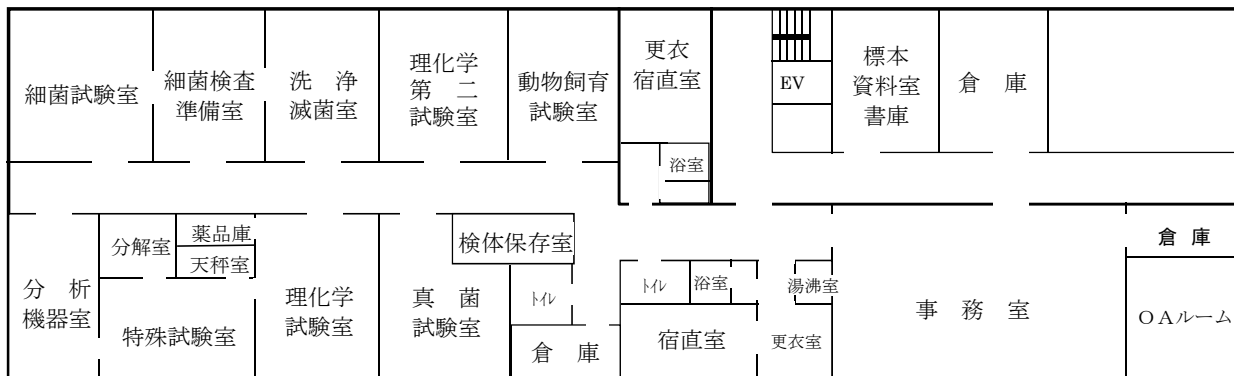
(平成25年4月1日現在)

3 市場及び検査所平面図

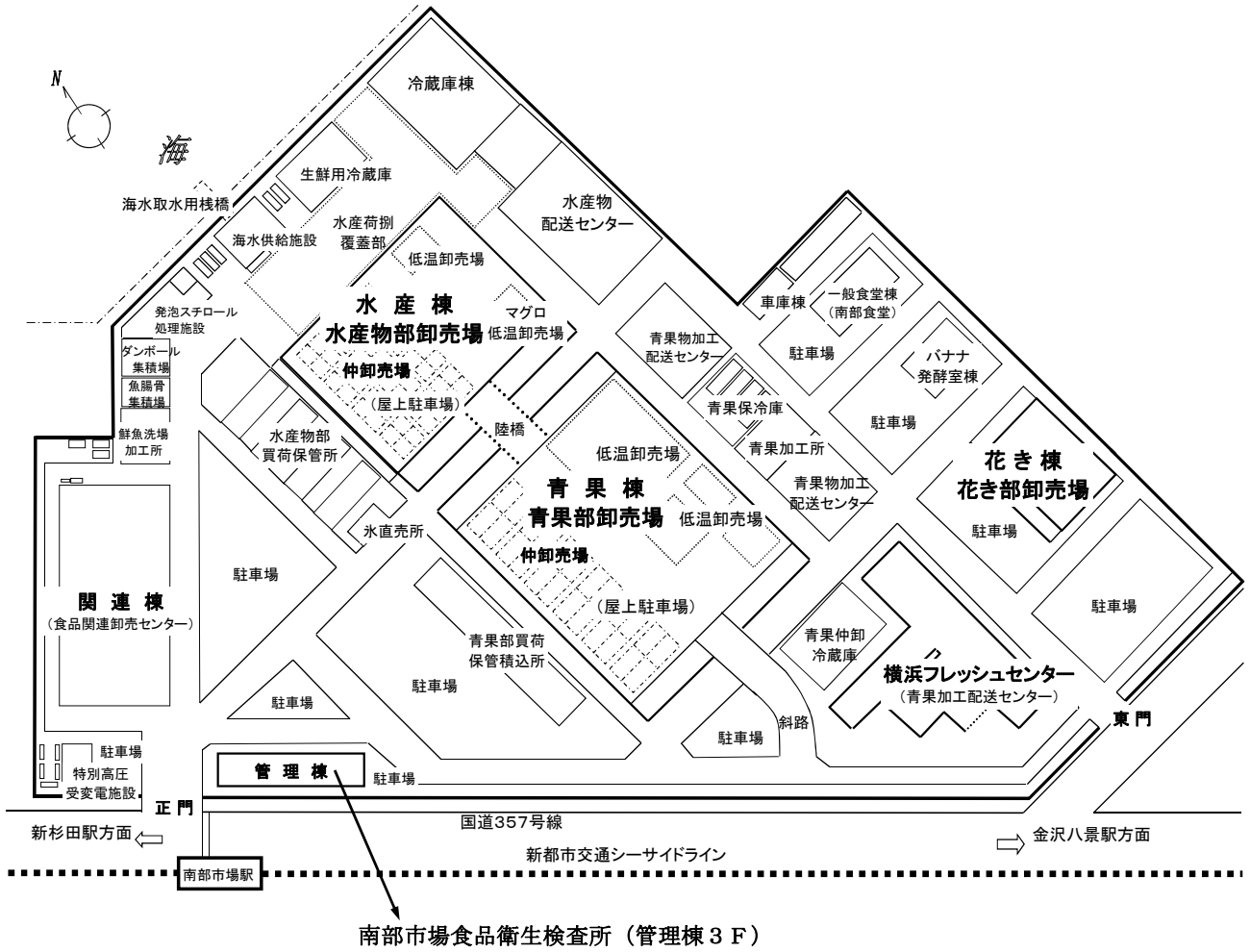
中央卸売市場本場平面図



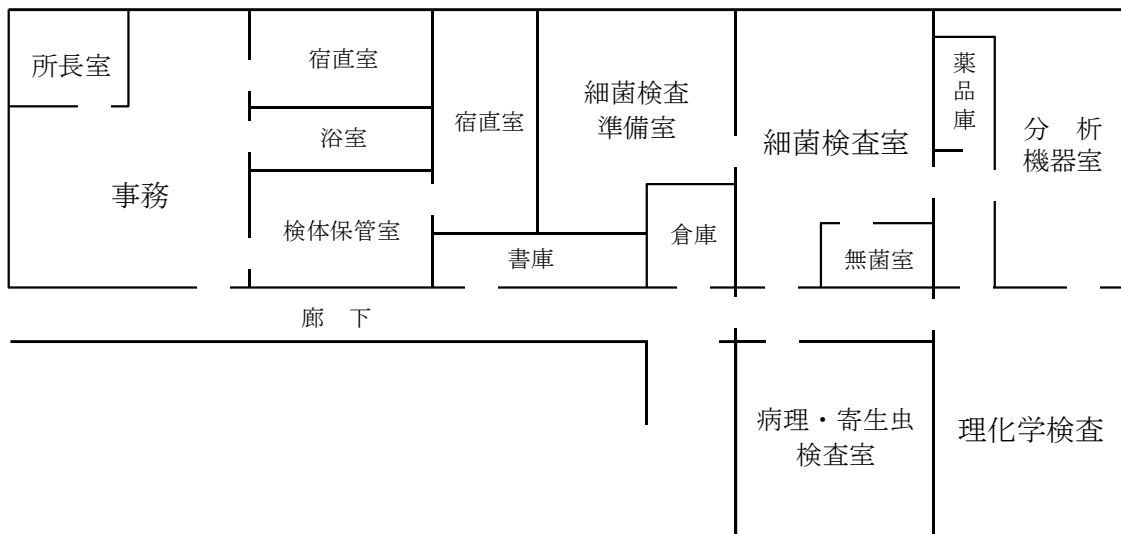
中央卸売市場本場食品衛生検査所 総面積744.0m²



中央卸売市場南部市場平面図



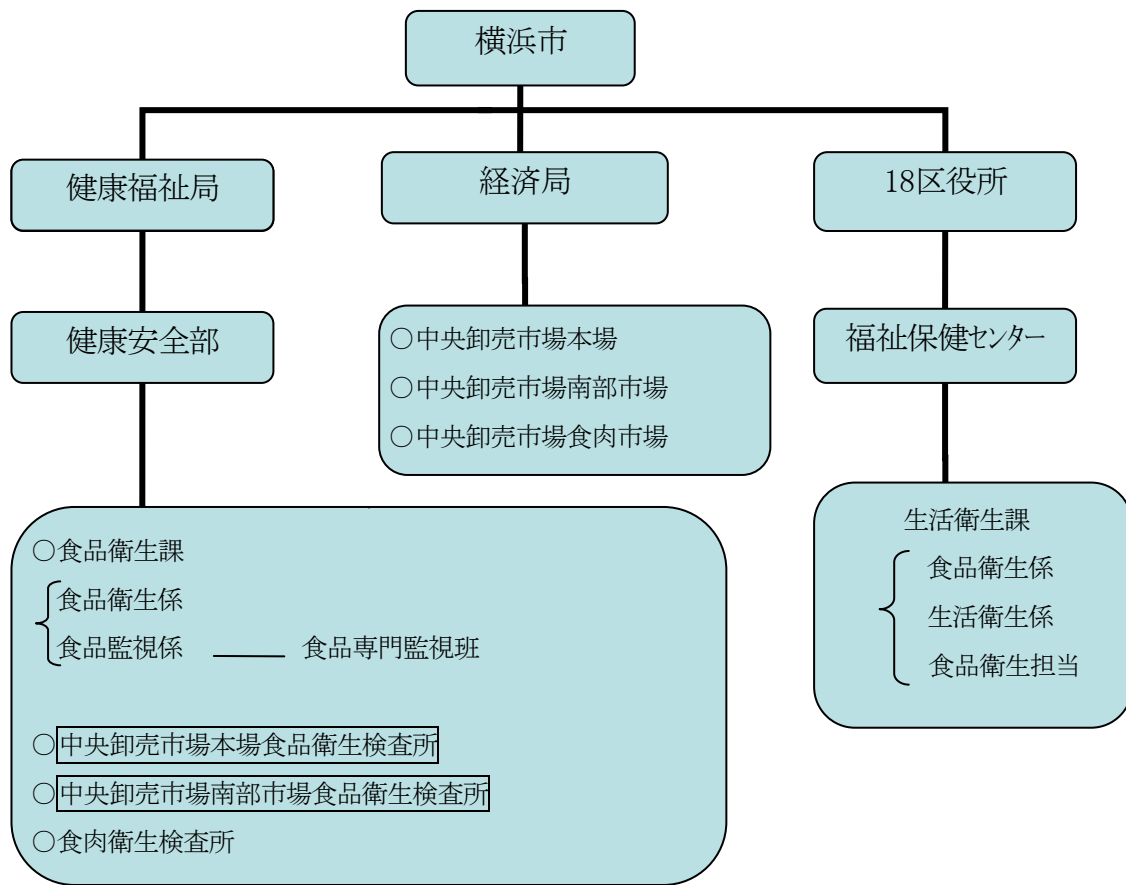
中央卸売市場南部市場食品衛生検査所平面図 総面積563.5㎡



4 横浜市における市場食品衛生検査所の位置づけ

横浜市には、中央卸売市場として本場、南部市場、食肉市場があり、いずれも横浜市経済局が運営しています。

一方、これらの市場には、それぞれ食品の衛生確保を図るために食品衛生検査所(以下「検査所」という。)が設置され、各市場を経由し市中に流通する食品の検査を行っています。検査所は、横浜市健康福祉局健康安全部に属しており、食品の安全・衛生を確保する各区の福祉保健センターと連携して市場内の監視と検査を分担しています。



5 検査所職員内訳

()は兼務

	総数	所長	係長	食品衛生監視員			事務
				理化学	細菌	病理寄生虫等	
本場	14	1	2	5	4	1	1
南部	11	1	2	4	3	(3)	1

6 検査所の業務について

現在、早朝勤務と通常勤務の二体制で業務を行っています。

(1) 早朝勤務

「せり」の前に、せり場において監視指導及び収去を主な業務としています。

2名一組で、週3～4回実施していて、検査所における収去の大部分は、この早朝勤務で行っています。

せり終了後は、仲卸業者、関連業者に対して監視指導を行っています。

早朝勤務の主な業務内容は次のとおりです。

- ア 食品等取扱の監視及び指導
- イ 食品等の表示点検
- ウ 貝類等が各種規制に適合しているかの調査
- エ 有毒魚等の排除
- オ 鮮魚介類等の簡易検査
- カ 食品の収去

(2) 通常勤務

始業時のミーティングにおいて、早朝勤務の報告や一日の方針などの打合せを行った後、場内巡回による監視指導等を行い、検査業務に移ります。

通常勤務の主な業務内容は次のとおりです。

- ア 仲卸業者、関連業者、行商作業場その他場内全般について、前記(1)ア～オの業務
- イ 場内関係者との打合せ及び各種業務連絡
- ウ 検査業務
 - (ア)細菌検査
 - (イ)理化学検査
 - (ウ)病理寄生虫検査
- エ 検査成績書の作成・交付
- オ 違反品・不良品等の処理
- カ 苦情・各種衛生相談等問合せの処理
- キ 場内店舗の許可調査
- ク 講習会等の開催

7 主要試験検査機器一覧

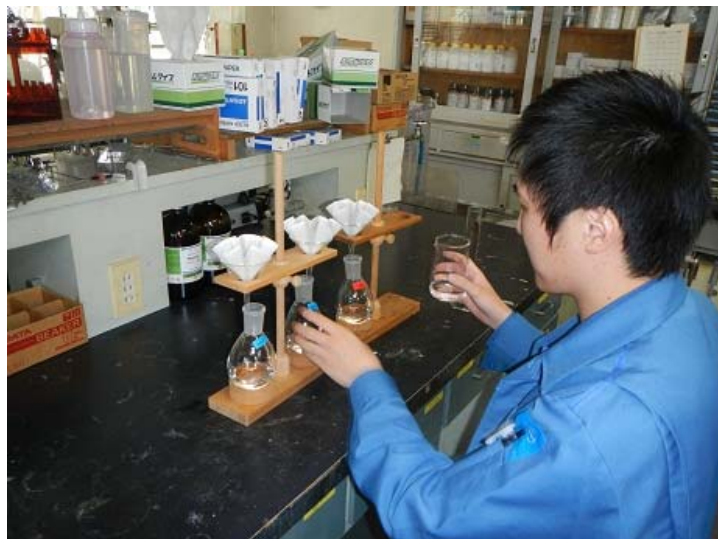
	品名	数量			品名	数量	
		本場	南部			本場	南部
細菌	電気ふらん器	5	6	理化学	アスピレーター	2	3
	嫌気性培養装置	1	-		高速液体クロマトグラフ	1	2
	超音波洗浄器	1	1		分光光度計	1	1
	顕微鏡	1	1		超高速ホモジナイザー	2	2
	顕微鏡撮影装置	1	1		吸引マニホールド	2	1
	ストマッカー	2	3		試験管ミキサー	1	1
	システムダイリューター	2	2		ウォーターバス	2	6
	ホモジナイザー	2	2		電子上皿天秤	5	5
	冷蔵庫(培地保存用)	5	2		水銀分析装置	1	1
	高圧滅菌器(ガス式)	3	2		ガスクロマトグラフ(ECD)	-	1
	高圧滅菌器(電気式)	1	2		蒸気発生装置	3	1
	ウォーターバスインキュベーター	2	2		超音波ピペット洗浄器	1	1
	乾熱滅菌器	2	1		マッフル炉	1	1
	電子上皿天秤	2	1		食塩濃度計	1	1
	超音波ピペット洗浄器	2	1		遠心分離器	1	2
	ウォーターバス	2	2		薬用冷蔵庫	2	1
	コロニーカウンター	3	2		シェーカー	1	2
	デジタルカウントペン	-	4		ロータリーエバポレーター	5	5
	ドライイングシェルフ	2	1		赤外線水分計	1	1
	試験管ミキサー	3	3		電気定温乾燥器	2	1
純水製造装置	1	1	紫外線照射器	1	1		
オートデシケーター	3	2	ガラス電極pHメーター	1	1		
クリーンベンチ	1	1	コンプレッサー	1	1		
高速遠心分離器	1	2	トリオブレンダー	2	2		
PCR用機材一式	2	1	ボトルキャビネット	5	3		
Real-Time PCR用機材一式	1	1	オートデシケーター	2	3		
超低温フリーザー	1	1	天秤台(除振台)	2	1		
病理・寄生虫	pHメーター	1	1	超音波洗浄器	2	1	
	定温乾燥器	-	1	低温循環水槽	2	4	
	包埋装置	-	1	電気泳動装置	1	1	
	パラフィン溶融器	-	1	ガスクロマトグラフ質量分析計	2	1	
	パラフィン伸展器	-	1	高速液体クロマトグラフ質量分析計	1	-	
	大型滑走式マイクローム	-	1	冷蔵庫	-	2	
	顕微鏡	2	3	シンチレーションサーバイメータ	1	1	
	実体顕微鏡	1	2	フリーザー	3	7	
	顕微鏡撮影装置	1	2	冷凍冷蔵庫	1	1	
その他	冷蔵庫	2	-	ガンマ線核種分析システム	1	1	
	スライドプロジェクター	1	1				
	pHメーター	1	1				
	赤外線温度計	2	2				

第2 業務実績



細菌検査業務

理化学検査業務



監視業務

1 業務実績

(1) 監視指導業務

中央卸売市場本場・南部市場の検査所では、早朝監視及び通常監視を行っています。早朝監視は、せり売り開始前の午前3時すぎから2名の食品衛生監視員が、有毒有害魚介類及び違反・不良食品の排除並びに生食用貝類の温度測定等を行っています。通常監視は、せり売りされた食品が仲卸店舗や市場内外の関連施設に移動した段階で、これら食品の取扱い及び保管状況等の監視指導を行っています。

平成24年度は、両市場内536施設に対し、延べ13,738件の監視指導を実施しました。(P.13)

毎年、高温多湿となる6月1日から8月31日までを『夏期食品等一斉点検期間』、食品の流通量が増加する11月1日から12月30日までを『年末食品等一斉点検期間』に設定し、食中毒の予防、不良食品の排除及び適正表示の徹底を目的とした、監視指導及び収去検査を実施しています。

平成24年度の主要業務 (P.12)

(2) 検査業務

平成24年度の本場、南部両市場における農産物の年間取扱量は、約48万トン、水産物は約8万トンでした。(P.2)

これらの食品について、月別、品目別に年間計画に基づき、理化学検査及び細菌検査を行いました。2,861検体の食品等を収去し、理化学検査を33,404項目、細菌検査を7,786項目、表示検査を1,223項目、計42,413項目の検査を実施しました。なお、魚介類のPCBの検査については、市衛生研究所に検査を依頼して実施しました。

また、市内のスーパー、コンビニエンスストア等で販売されているそうざい、洋生菓子や各種食品製造工場の製品等について、福祉保健センター及び食品専門監視班から716検体の検査依頼により、理化学検査20,096項目、細菌検査833項目、計20,929項目の検査を実施しました。

この他、調理器具等のフキトリ検体を10検体、信頼性確保のための精度管理検体158検体210項目の検査を実施しました。

(P.14)

ア 理化学検査

(ア) 食品添加物

保存料、着色料、発色剤等の食品添加物が適正に使用され、かつ適正に表示されているか、検査を実施しました。(P.15、54)

(イ) 放射性物質

福島原発事故の影響を受けて、市内を流通する食品中の放射性物質の核種分析検査を実施しています。市場流通水産物204検体、農産物159検体、量販店等流通販売品295検体の検査を実施しましたが、基準値を超えるものはありませんでした。(P.17～38)

また、海水(活魚水・活魚原水)12検体の検査を実施しましたが、いずれも検出限界未満でした。

(ウ) 残留農薬

有機塩素系・有機リン系・ピレスロイド系等の農薬検査を実施しました。国産農産物160

検体、輸入農産物 76 検体の検査を実施しましたが、残留基準値を超えるものはありませんでした。(P. 39~46)

(エ) 防ばい剤

輸入果実類のレモン、オレンジ、グレープフルーツなど 6 品目 39 検体について検査を実施しましたが、使用基準値を超えるものはありませんでした。(P. 47)

(オ) 抗生物質・合成抗菌剤・内寄生虫用剤

抗生物質の検査(一部バイオアッセイ法)を魚類、魚介類加工品、鶏卵など、計 42 検体の検査を実施したところ、ブリ(養殖)1 検体からオキシテトラサイクリンを検出しましたが、残留基準値は超えていませんでした。

また、合成抗菌剤・内寄生虫用剤の検査は、魚介類、鶏卵など、計 56 検体の検査を実施しましたが、すべて不検出でした。(P. 48)

(カ) 有機スズ化合物

養殖漁業において使用されていた魚網防汚剤や船底塗料中の有機スズ化合物(TBT0、TPT)の魚介類への移行残留が問題視され、汚染実態を継続調査しています。魚介類 40 検体の検査を実施しました。(P. 49)

(キ) 水銀

魚介類 84 検体の検査を実施したところ、アカガレイ 1 検体で暫定的規制値を超える事例がありました。(P. 50~51)

(ク) PCB

魚介類 20 検体の検査を実施しましたが、暫定的規制値(遠洋沖合魚介類 0.5ppm、内海内湾魚介類 3ppm)を超えるものはありませんでした。(P. 52)

(ケ) 貝毒

二枚貝が毒化する時期等の情報に基づき、麻痺性貝毒(規制値 4MU/g 以下)、下痢性貝毒(規制値 0.05MU/g 以下)について、二枚貝 34 検体の検査を実施しましたが、規制値を超えるものはありませんでした。(P. 53)

(コ) ふぐ毒及び魚種鑑別

ふぐシーズンに入る 10 月下旬から多く流通するふぐ加工製品(ふぐ刺し、ふぐちり材料パック入り)4 検体のふぐ毒の検査を実施しましたが、すべて検出限界値(5.25MU/g)未満でした。

また、たんぱくゲル電気泳動法で、4 検体の魚種鑑別の検査を実施しましたが、ふぐ加工製品の表示はすべて適正でした。(P. 53)

イ 細菌検査

(ア) 規格基準の定められた食品

生食用鮮魚介類については、腸炎ビブリオ最確数の検査を実施し、貝類(アオヤギ貝柱)で 1 検体の違反を発見しました。また、生食用生かきについては、E. coli 最確数および細菌数(生菌数)の検査を実施しましたが、違反はありませんでした。

その他、魚肉ねり製品、食肉製品、冷凍食品、氷雪等について、夏期食品等一斉点検期間及び年末食品等一斉点検期間を中心に検査を実施し、鯨肉製品(鯨ベーコン)で 2 検体の大腸菌群陽性の違反を発見しました。(P. 14、54)

(イ) 規格基準の定められていない食品等

a 衛生規範の定められた食品

そうざい類や洋生菓子など、衛生規範で細菌数などの指導基準が定められている食品について検査を実施し、そうざい及び洋生菓子で各 1 検体の不適事例を発見しました。(P. 54)

b その他

生食用かきでは、規格基準検査と同時に 40 検体のノロウイルス検査を実施し、1 検体が陽性となりました。

活魚水槽水（市場せり場内及び仲卸の店頭に設置）の検査は、活魚の多くが生食用に供されるため、これら使用水の食中毒菌汚染状況の把握を主目的として、海水、海水ろ過水とともに検査を実施し、二次汚染防止に努めています。

生食用の貝類（舌切・小柱・アオヤギ等）、魚類（刺身用切り身、まぐろなど）及びウニ等については、規格基準項目に加えて食中毒菌についても検査を実施しました。

(3) 違反食品等

食品衛生法に関する違反食品等については、表示に関する違反を 7 件発見しました。また、検査により規格基準 3 件、計 10 件を発見し、この他、衛生規範不適の食品を 2 件発見し、これら食品は流通防止等の対応を図りました。(P. 54)

(4) 相談対応

食品等の相談件数は 31 件ありました。（主な事例：P. 55）

(5) 食品衛生検査所等の業務管理基準（GLP）

平成 9 年度から導入された GLP に基づき、検査の精度管理を実施しました。外部精度管理、内部精度管理あわせて、158 検体 210 項目を実施しました。(P. 14)

2 平成24年度主要業務一覧

	業務名	主な対象食品	担当		実施期間 (○印は月を表わす)	備考
			細	化		
収去検査関係業務	生食用鮮魚介類の検査	小柱・舌切等	○		④……………③	☆
	魚介類の水銀・T B T O検査			○	④……………③	
	輸入鮮魚介類の検査	生うに・エビ等	○	○	④……………③	
	酸化防止剤の検査	にぼし・めざし・まるぼし等		○	④……………③	
	魚介類毒性検査	ふぐ・ホタテガイ・おし等		○	④……………③	
	年末魚卵類一斉検査		○	○	⑫	
	抗菌性物質の残留検査	ブリ・タイ等	○	○	④……………③	
	魚介類のP C B検査			○	④……………③	
	加工食品の検査 (魚介類、野菜豆類等)	魚肉ねり製品、珍味そう ざい、ネギトロ等	○	○	④……………③	
	放射性物質検査	農水産物・加工品	○	○	④……………③	
	生かきの検査		○		⑩……………③	
	ふぐ加工製品等の検査	ふぐさし・ふぐちり等	○	○	⑫……………③	
	電気泳動法による魚種鑑別	魚介切身、ふぐ等		○	④……………③	
	漬物の検査			○	④……………③	
	生食用野菜の検査			○	④……………③	
	輸入柑橘類の防ばい剤検査			○	④……………③	
	残留農薬検査			○	④……………③	
	関連棟刺身のつま、卵焼等検査	つま、卵焼等	○	○	④……………③	
	鶏卵の検査	生卵	○	○	④……………③	
	食肉製品等の検査		○	○	④……………③	
菓子等の検査(生菓子を含む)	米菓、生菓子等	○	○	④……………③		
かん詰、びん詰食品検査		○	○	④……………③		
サラダ類(そうざい)		○	○	④……………③		
検食、フキトリ検査(飲食店等)		○		⑥……………⑨		
活魚水の細菌検査		○		④……………③		
夏期一斉検査	食肉製品、氷雪、清涼 飲料水、冷凍食品、マ グロ(仲卸各店)等	○	○	⑥⑦⑧		
年末一斉検査	おせち、正月用品等	○	○	⑪⑫		
寄生虫の検査				④……………③		
監視指導業務	魚介類販売業の一斉監視指導				⑤……………⑧	弁当屋を含む
	魚介類行商の一斉監視指導				⑤……………⑧	
	飲食店の一斉監視指導				⑤……………⑦	
	秀級施設の推進事業				⑧……………⑪	
	表示点検				④……………③	
	学校給食用物資納入業者の監視指導				⑥……………⑩	
	食中毒予防月間				⑧	
	ホタテガイ等二枚貝の監視指導				④……………③	
	関連棟施設の一斉監視指導				⑥……………⑪	
	冷凍冷蔵関係の一斉監視指導				⑧……………②	
低温せり場の一斉監視指導				⑦⑧		
講習会・ 会議等	食品衛生責任者講習会				⑥ ⑧⑨ ③	全業種について 講習会を実施
	消費者衛生教育				④……………③	
	首都圏5都市市場検査所連絡会議 全国市場衛生検査所協議会関係				⑤ ② ⑤ ⑪	

☆ 一部の検査は衛生研究所において実施

3 平成24年度監視業務実績

業種	詳細業種	本場		南部	
		対象施設数	監視件数	対象施設数	監視件数
飲食店 一般食堂	定食	1	1	1	7
飲食店 一般食堂	その他	9	5	8	5
飲食店 レストラン	その他			1	1
飲食店 すし屋	その他	1		1	
飲食店 そば屋	その他	1		1	
飲食店 中華料理店	その他			1	1
飲食店 給食食堂	事業所	1			
飲食店 給食食堂	その他	3		4	4
飲食店 軽飲食	コンビニ・スーパー	1			
飲食店 軽飲食	その他	4	1	1	1
飲食店 弁当屋	持ち帰り			1	
飲食店 そうざい	その他			3	5
菓子製造業	その他	1			
魚介類販売業	一般	92	150	46	37
魚介類販売業 冷凍包装	包装	10	2	3	2
魚介類販売業 冷蔵包装	包装	1		1	1
魚介類販売業 冷凍又は冷蔵包装	包装	4		5	1
魚介類せり売営業	一般	2		2	2
魚肉ねり製品製造業	製造卸	1			
食品の冷凍又は冷蔵業	倉庫業	8		9	4
食品の冷凍又は冷蔵業	冷凍食品製造	4			
喫茶店	一般	1			
喫茶店 カップ式自動販売機	自動販売機	16		16	1
乳類販売業 専業販売	一般	1			
乳類販売業 店頭販売	一般	4		5	1
乳類販売業 自動販売機による営業	自動販売機	5		2	
食肉処理業	一般	2		1	5
食肉販売業	一般	3		2	4
食肉販売業 冷凍包装	包装	8	1	4	2
食肉販売業 冷蔵包装	包装	1		2	2
食肉販売業 冷凍又は冷蔵包装	包装	2		2	1
ソース類製造業	一般	1			
そうざい製造業	一般	7			
冰雪製造業	一般	1			
冰雪販売業	一般	1		1	1
魚介類行商	一般	14	12	13	2
魚介類加工業	一般	7		2	1
発酵乳等販売業	一般	2		1	
発酵乳等販売業	自動販売機				
許可営業施設		220	172	139	91
工場・事業所給食	一般	1			
食品製造業	その他	2	2	3	1
野菜・果物販売業	一般	5	1	7	
野菜・果物販売業	量販店	35	1	23	2
そうざい販売業	一般	1		6	
菓子販売業	一般	1		6	
菓子販売業	量販店			2	
弁当類販売業	一般	1		1	
酒類販売業	一般			1	
食品販売業	量販店	38		23	
食品販売業	その他	6		10	4
器具・容器包装・おもちゃ製造販売業	量販店	4			
報告営業施設		94	4	82	7
監視件数(A)			176		98
食品表示等監視件数(B)			6,268		7,196
総監視件数(A+B)			6,444		7,294

4 平成24年度食品別検査状況

上段:本場 合計
下段:商部

食品分類	収去 検体数		検査 検体数		検査項目数										通区件数(項目数)			行政処分件数						衛生規範 不適合	
	344 255	599 8	412 262	674 15	総数	理化検査	細菌検査	表示検査	その他	衛生		検査		監視	総数	廃棄 処分	返品 処分	営業の 停止	その他	行政指導 措置等件数	衛生規範 不適合				
										1,838 1,414	3,252 625	1,041 713	1,754 76									91 76	167 0	0 0	0 0
魚介類	6	28	0	27	0	22	6	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	2	36	3	7	0	29	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
冷蔵	34	351	74	75	203	115	119	33	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	1	5	1	4	36	4	203	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
食品	47	2,153	99	105	1,963	144	158	46	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	4	72	6	6	54	2,017	14	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
生食用冷凍鮮魚介類	0	10	0	1	0	0	9	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	1	10	1	10	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
魚介類加工品 (かん詰、びん詰を除く)	351	886	886	1,795	1,870	1,060	2,505	320	536	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	6				
	719	909	909	1,445	3,658	1,445	216	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0				
肉、卵類及びその加工品 (かん詰、びん詰を除く)	39	848	112	148	658	156	253	34	51	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	19	485	36	36	371	97	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
乳製品及び 乳製加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
穀類及びその加工品 (かん詰、びん詰を除く)	15	65	20	29	106	2	60	5	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	9	41	9	41	2	31	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
野菜類、果実類及びその加工品 (かん詰、びん詰を除く)	215	13,970	216	434	13,697	20,809	222	399	41	70	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	218	7,308	218	434	7,112	167	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
菓子類	86	1,165	233	245	765	765	319	81	91	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	12	58	12	12	0	48	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
清涼飲料水	17	374	51	78	306	582	51	17	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	15	308	27	20	276	20	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
水	28	84	28	45	137	0	84	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	17	53	17	17	0	53	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
水	77	539	77	178	1,234	24	539	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	101	695	101	178	24	671	1,210	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
かん詰、びん詰食品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
その他の食品	163	374	374	446	575	1,087	555	124	173	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	66	690	72	229	512	129	684	49	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
器具及び容器包装	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
小計	1,422	25,919	2,594	4,268	20,743	33,404	4,378	798	1,223	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	12				
	1,439	16,494	1,674	2,861	12,661	3,408	425	786	425	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0				
調理器具等フタの検査																									
福祉保健センター等依頼検査																									
精度管理検査																									
総計	1,422	3,010	3,010	5,152	85,696	53,656	4,717	798	1,223	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	12				
	1,439	22,391	2,142	2,861	17,960	4,006	425	8,723	4,255	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0				

5 平成24年度食品分類別・項目別検査状況

上段： 本場
下段： 南部

(1) 理化学検査実施数

食品分類	食品添加物										放射物	残留農薬	抗菌剤	重金属(C, Pb, Hg)	有機化合物(TBTO, TPT)	貝殻	毒アミン	その他
	甘味料	着色料	保存料	酸化防止剤	発色剤	漂白剤	防ばい剤	抗生物質	毒性	質形成								
魚介類				27			12				226	350	55	80	31	5		
無加熱摂取冷凍食品											182	271	50		35	7		
凍結直前に加熱された 加熱後摂取冷凍食品												27						
凍結直前未加熱の 加熱後摂取冷凍食品												203						
生食用冷凍鮮魚介類																		
魚介類加工品 (かん詰、びん詰を除く)	5	1,132	628	7	28	59									4	3	4	
肉、卵類及びその加工品 (かん詰、びん詰を除く)	20	2,586	645	35	15	9						108				240		
乳製品及び 乳類加工品												295						
穀類及びその加工品 (かん詰、びん詰を除く)												224						
野菜類、果実類及びその加工品 (かん詰、びん詰を除く)	25	216	67	3		8	36	128	13,217									
菓子類									6,813									
清涼飲料水	17	153	136															
水	24	144	108															
かん詰、びん詰食品										24								
その他の食品																		
小計	47	2,617	1,401	7	43	79	36	354	15,151	906	55	55	80	35	8	247		
調理器具等フキトリ検査	44	3,249	882	35	24	26	96	396	6,813	684	50	50		35				
福祉保健センター等依頼食品検査	14	192	61	12	3	3		306	14,273									
精度管理検査	63	384	65	26		4		284	4,406									
	24		13	8		8	16					8		4	8			
	8	24	1	8	8	8	8		10									
総計	85	2,809	1,475	27	46	90	52	660	29,424	906	63	63	80	39	16	4		
	115	3,657	948	69	32	30	104	680	11,229	684	50	50		35	247			

(2) 細菌検査実施数

上段:本場
下段:南都
()内は陽性数

食品分類	細菌数	大腸菌群	E.coli※	黄色ブドウ球菌	サルモネラ	セラウス	腸炎ピブリオ	腸炎ピブリオ最確数	NAGピブリオ	ピブリオフルピブリス	ヒブリオミクス	病原性大腸菌	O157	エロモナス	プレシオモナス	ウェルシュ	キャンピロバクター	リステリア菌	クロストリウム属菌	フロウイウス	その他	
魚介類	157	57	150 (4)	150 (5)			98 (3)	52 (9)						240 (4)	120		37				17	
無加熱摂取冷凍食品	95	72 (16)	71 (1)	72		23	93 (2)	53 (5)	58	58	58										23 (1)	
冷凍食品	6	6	3	6			1															
凍結直前に加熱された加熱後摂取冷凍食品	2	2	1	2																		
凍結直前に加熱された凍結直前未加熱の加熱後摂取冷凍食品	34	34	13	34																		
食品	1	1	1	1																		
凍結直前未加熱の加熱後摂取冷凍食品	44	12	44	44																		
生食用冷凍鮮魚介類	4	2 (1)	4	4																		
魚介類加工品 (かん詰、びん詰を除く)	1	1	1	1			1	1	1	1	1											
肉、卵類及びその加工品 (かん詰、びん詰を除く)	322	163 (4)	138 (1)	297			140															
穀類及びその加工品 (かん詰、びん詰を除く)	445	445 (100)	37	445 (2)		9	64															
野菜、果実類及びその加工品 (かん詰、びん詰を除く)	39	16	37	39	23														2			
菓子類	19	11 (1)	19	11	19	11											6		1			
清涼飲料水	15 (1)	15	15	15																		
氷	8	7	1	8		7																
水	64		64 (1)	64 (2)	20								20									
その他の食品	35	4 (2)	31	35	31								31									
調理器具等フネトリ検査	86	68 (3)	79	86																		
福祉保健センター等依頼検査	12	12	12	12																		
精度管理検査	17	17		17																		
小計	5	5																				
総計	28	28 (2)		28																		
	18	18		17																		
	77	77	77 (7)	77			77 (2)							154 (1)	77							
	97	89 (35)	97 (4)				97 (12)		97	97 (1)	97											
	163 (1)	59	163 (1)	163 (2)			7															
	39	39		39	9		3															
	1,052 (1)	475 (9)	783 (14)	1,020 (9)	43 (0)	0 (0)	323 (5)	52 (9)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	20 (0)	394 (5)	197 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)		17 (0)	0
	781	718 (156)	275 (5)	647 (2)	59 (0)	50 (0)	258 (14)	54 (5)	156 (0)	156 (1)	156 (0)	0 (0)	31 (0)	0 (0)	0 (0)	43 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	23 (1)	0
	10	10 (3)	10	10			10															
	111 (1)	52 (3)	70	72																	18	
	158	75 (9)	75 (1)	146 (2)	3	7	13					15									18 (1)	
	10		2	2			2															
	14		8 (2)		8 (2)		8 (2)															
	1,173 (2)	527 (12)	855 (14)	1,094 (9)	43 (0)	0 (0)	325 (5)	52 (9)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	20 (0)	394 (5)	197 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)		35 (0)	0
	963	803 (168)	368 (8)	803 (4)	70 (2)	57 (0)	289 (16)	54 (5)	156 (0)	156 (1)	156 (0)	0 (0)	46 (0)	0 (0)	0 (0)	43 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)		41 (2)	0

※大腸菌を含む

(3) 放射性物質

ア 本場食品衛生検査所実施分

(ア) 水産物(市場収去分)

単位: Bq/kg

	収去品名	産地		収去月	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
		都道府県	漁獲水域又は水揚港				
1	アカガレイ	北海道	室蘭港	平成24年7月	< 0.622	< 0.605	検出限界未満
2	アカガレイ	青森県	青森沖	平成25年3月	< 0.870	< 0.846	検出限界未満
3	アンコウ	岩手県	三陸北部沖	平成25年1月	< 0.706	< 0.794	検出限界未満
4	アンコウ	青森県	青森沖	平成25年1月	< 0.619	< 0.918	検出限界未満
5	イサキ	千葉県	千葉県外房沖	平成25年1月	< 0.704	< 0.856	検出限界未満
6	ウスメバル	青森県	青森沖	平成25年1月	< 0.733	< 0.868	検出限界未満
7	ウバガイ(ホッキガイ)	青森県	むつ港	平成25年3月	< 0.630	< 0.666	検出限界未満
8	エゾイソアイナメ(ドンコ)	青森県	陸奥港	平成24年4月	< 0.898	0.816	0.82
9	エゾイソアイナメ(ドンコ)	青森県	大間港	平成25年2月	< 0.665	< 0.961	検出限界未満
10	カキ	宮城県	宮城県海域	平成25年2月	< 0.803	< 0.884	検出限界未満
11	カキ	宮城県	宮城県海域	平成25年2月	< 0.710	< 0.704	検出限界未満
12	カタクチイワシ	神奈川県	神奈川沖	平成25年1月	< 0.792	< 0.874	検出限界未満
13	カツオ	千葉県	勝浦港	平成24年4月	< 0.618	< 0.598	検出限界未満
14	カツオ	千葉県	勝浦港	平成24年6月	< 0.759	< 0.658	検出限界未満
15	カツオ	宮城県	気仙沼港	平成24年9月	< 0.657	< 0.761	検出限界未満
16	カツオ	千葉県	勝浦港	平成25年2月	< 0.772	< 0.809	検出限界未満
17	カツオ	千葉県	千葉沖	平成25年3月	< 0.591	< 0.891	検出限界未満
18	キンメダイ	千葉県	銚子港	平成24年8月	0.992	2.29	3.3
19	キンメダイ	千葉県	銚子港	平成24年9月	1.35	2.22	3.6
20	キンメダイ	千葉県	勝浦港	平成25年3月	< 0.724	< 0.903	検出限界未満
21	クロソイ	青森県	尻労港	平成24年12月	< 0.868	< 0.731	検出限界未満
22	ゴマサバ	宮城県	石巻港	平成24年7月	< 0.732	1.72	1.7
23	ゴマサバ	宮城県	気仙沼港	平成24年8月	< 0.923	1.06	1.1
24	サクラマス	青森県	青森沖	平成25年3月	< 0.686	< 0.760	検出限界未満
25	サクラマス	—	北海道・青森県沖太平洋	平成25年3月	< 0.735	< 0.892	検出限界未満
26	サケフィレー	北海道	標津港	平成24年9月	< 0.486	< 0.633	検出限界未満
27	サケフィレー	岩手県	三陸産	平成24年11月	< 1.16	< 1.24	検出限界未満
28	サワラ	千葉県	飯岡港	平成24年12月	< 0.749	< 0.866	検出限界未満
29	サンマ	北海道	根室港	平成24年8月	< 0.555	< 0.678	検出限界未満

	収去品名	産地		収去月	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
		都道府県	漁獲水域又は水揚港				
30	サンマ	—	北海道・青森県沖太平洋	平成24年9月	< 0.869	< 0.628	検出限界未満
31	サンマ	北海道	釧路港	平成24年9月	< 0.544	< 0.709	検出限界未満
32	スズキ	神奈川県	松輪港	平成24年12月	< 1.02	1.35	1.4
33	スルメイカ	秋田県	秋田港	平成24年6月	< 0.507	< 0.565	検出限界未満
34	スルメイカ	青森県	泊港	平成24年11月	< 1.03	< 0.693	検出限界未満
35	タカバ	東京都	神津島港	平成24年8月	< 0.777	< 0.769	検出限界未満
36	タコ(活蛸)	—	北海道・青森県沖太平洋	平成24年12月	< 0.730	< 0.922	検出限界未満
37	タチウオ	神奈川県	柴漁港	平成24年9月	< 0.548	< 0.836	検出限界未満
38	タラコ	北海道	羅臼港	平成25年2月	< 0.695	< 0.897	検出限界未満
39	チダイ	千葉県	銚子港	平成25年2月	1.10	3.78	4.9
40	ババガレイ(ナメタカレイ)	岩手県	岩手県沖	平成25年1月	< 0.767	< 0.881	検出限界未満
41	ババガレイ(ナメタカレイ)	岩手県	岩手県沖	平成25年2月	< 0.687	< 0.706	検出限界未満
42	ババガレイ(ナメタカレイ)	青森県	青森沖	平成25年2月	< 0.686	< 0.767	検出限界未満
43	ババガレイ(ナメタカレイ)	—	北海道・青森県沖太平洋	平成25年2月	< 0.556	< 0.892	検出限界未満
44	ババガレイ(ナメタカレイ)	岩手県	三陸北部沖	平成25年3月	< 0.602	< 0.788	検出限界未満
45	ババガレイ(ナメタカレイ)	岩手県	釜石港 岩手沖	平成25年3月	< 0.951	< 0.769	検出限界未満
46	ババガレイ(ナメタカレイ)	青森県	八戸港	平成24年4月	< 0.554	< 0.599	検出限界未満
47	ヒラメ	青森県	大戸瀬港	平成24年6月	< 0.617	1.41	1.4
48	ヒラメ	青森県	尻労港	平成24年12月	< 0.671	< 0.823	検出限界未満
49	ヒラメ	千葉県	銚子港	平成25年3月	3.63	6.86	10
50	ブリ(イナダ)	神奈川県	長井港	平成24年6月	1.33	1.74	3.1
51	ブリ(イナダ)	神奈川県	三崎港	平成24年7月	0.895	1.22	2.1
52	ブリ(イナダ)	神奈川県	松輪港	平成24年11月	< 1.06	< 1.03	検出限界未満
53	ブリ(イナダ)	岩手県	三陸北部沖	平成24年12月	< 1.18	< 1.14	検出限界未満
54	ブリ(イナダ)	—	日立鹿島沖	平成24年12月	< 0.807	< 1.15	検出限界未満
55	ブリ(イナダ)	岩手県	三陸北部沖	平成24年12月	< 0.716	< 0.880	検出限界未満
56	ブリ(イナダ)	岩手県	大船渡港	平成24年12月	< 0.616	< 0.816	検出限界未満
57	ホウボウ	千葉県	飯岡港	平成25年3月	< 0.933	1.68	1.7
58	ホタテ	宮城県	気仙沼港	平成24年9月	< 0.671	< 0.723	検出限界未満
59	ホタテ	北海道	枝幸港	平成24年12月	< 0.667	< 0.823	検出限界未満
60	ホタテ貝柱	北海道	野付港	平成24年6月	< 0.629	< 0.596	検出限界未満
61	ホッキガイ	北海道	根室港	平成25年1月	< 0.621	< 0.821	検出限界未満

	収去品名	産地		収去月	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
		都道府県	漁獲水域又は水揚港				
62	ホテイウオ	北海道	標津港	平成24年4月	< 0.487	< 0.641	検出限界未満
63	マアジ	千葉県	鴨川港	平成24年11月	< 0.960	< 1.31	検出限界未満
64	マアジ	神奈川県	松輪港	平成24年12月	< 0.738	< 0.887	検出限界未満
65	マアジ	千葉県	千葉県沖	平成25年2月	< 0.845	< 0.857	検出限界未満
66	マアジ	神奈川県	長井港	平成25年3月	< 0.797	< 0.818	検出限界未満
67	マアジ(小あじ)	岩手県	三陸北部沖	平成25年1月	< 0.689	< 0.937	検出限界未満
68	マイワシ	千葉県	銚子港	平成24年11月	< 0.782	< 1.06	検出限界未満
69	マイワシ	—	東京湾	平成24年12月	< 0.887	< 0.819	検出限界未満
70	マイワシ	宮城県	石巻港	平成24年12月	< 0.676	< 0.667	検出限界未満
71	マイワシ	千葉県	房総沖	平成25年2月	< 0.628	< 0.828	検出限界未満
72	マコガレイ	青森県	青森県沖	平成25年1月	< 0.728	< 0.808	検出限界未満
73	マコガレイ	青森県	青森県沖	平成25年1月	< 0.781	< 0.758	検出限界未満
74	マコガレイ	岩手県	三陸北部沖	平成25年1月	< 0.694	1.10	1.1
75	マコガレイ	青森県	青森県沖	平成25年1月	< 0.919	< 0.881	検出限界未満
76	マコガレイ	—	三陸南部沖	平成25年3月	< 0.845	1.22	1.2
77	マコガレイ	青森県	青森県沖	平成25年3月	< 0.770	< 0.930	検出限界未満
78	マサバ	神奈川県	柴港	平成24年8月	< 0.724	< 0.896	検出限界未満
79	マサバ	青森県八戸港	八戸港	平成24年9月	< 0.370	< 0.604	検出限界未満
80	マサバ	青森県八戸港	八戸港	平成24年9月	< 0.623	< 0.711	検出限界未満
81	マサバ	青森県八戸港	八戸港	平成24年9月	< 0.665	< 0.692	検出限界未満
82	マサバ	青森県八戸港	八戸港	平成24年11月	< 0.856	< 0.887	検出限界未満
83	マサバ	—	日立鹿島沖	平成24年12月	< 0.832	< 0.974	検出限界未満
84	マサバ	神奈川県	神奈川県沖	平成25年1月	< 0.662	< 0.778	検出限界未満
85	マサバ	千葉県	千葉県沖	平成25年2月	< 0.821	< 0.860	検出限界未満
86	マサバ	神奈川県	長井港	平成25年3月	< 0.876	< 0.782	検出限界未満
87	マダラ スキンレス	北海道	北海道いぶり地区 太平洋沖	平成24年9月	4.33	6.07	10
88	タラフィーレ	北海道	羅臼港	平成24年9月	< 0.587	< 0.656	検出限界未満
89	タラフィーレ	—	北海道・青森県沖 太平洋	平成25年1月	< 0.770	< 0.809	検出限界未満
90	ミズカマス (ヤマトカマス)	神奈川県	松輪港	平成24年9月	< 0.695	< 0.627	検出限界未満
91	ミズダコ	岩手県	大船渡港	平成24年7月	< 0.599	< 0.695	検出限界未満
92	ミズダコ	—	北海道・青森県沖 太平洋	平成25年3月	< 0.937	< 0.861	検出限界未満
93	ミル貝(白ミル)	—	東京湾	平成25年1月	< 0.835	< 0.964	検出限界未満

	収去品名	産地		収去月	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
		都道府県	漁獲水域又は水揚港				
94	メカジキ	宮城県	気仙沼港	平成24年7月	< 0.687	< 0.551	検出限界未満
95	メカジキ	宮城県	気仙沼港	平成24年9月	0.745	1.16	1.9
96	メカジキ	宮城県	気仙沼港	平成24年12月	1.11	1.66	2.8
97	メカジキ ファイル	宮城県	気仙沼港	平成25年1月	< 0.723	1.12	1.1
98	メカジキファイル	宮城県	宮城県沖	平成25年2月	< 0.736	1.07	1.1
99	メカブ	神奈川県	長井港	平成25年2月	< 0.861	< 1.05	検出限界未満
100	メカブ	宮城県	宮城沖	平成25年2月	< 1.10	< 1.17	検出限界未満
101	メカブ	宮城県	気仙沼港	平成25年3月	< 1.09	< 1.31	検出限界未満
102	メダイ	千葉県	勝浦港	平成24年4月	< 0.459	< 0.735	検出限界未満
103	メバル	青森県	小泊港	平成24年9月	< 0.592	< 0.645	検出限界未満
104	メバル(ウスメバル)	青森県	青森県沖	平成25年2月	3.11	4.36	7.5
105	ヤリイカ	青森県	青森県沖	平成25年1月	< 0.909	< 0.748	検出限界未満
106	ヤリイカ	岩手県	岩手沖	平成25年1月	< 0.735	< 0.738	検出限界未満
107	ヤリイカ	北海道	函館港	平成25年2月	< 0.956	< 0.902	検出限界未満
108	ヤリイカ	千葉県	銚子港	平成25年2月	< 0.960	< 0.906	検出限界未満
109	ヤリイカ	千葉県	銚子港	平成25年3月	< 0.825	< 0.962	検出限界未満
110	ワカサギ	北海道	長節湖	平成25年2月	< 0.674	< 0.848	検出限界未満
111	ワカメ	宮城県	—	平成25年2月	< 1.02	< 1.11	検出限界未満
112	ワカメ	宮城県	宮城県海域	平成25年3月	< 1.01	< 0.908	検出限界未満
113	ワカメ	神奈川県	神奈川県沖	平成25年2月	< 0.762	< 0.982	検出限界未満

(イ) 農産物(市場収去分)

単位:Bq/kg

	収去品名	産地	収去月	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
1	イチゴ	栃木県	平成24年4月	< 0.607	< 0.619	検出限界未満
2	インゲン	福島県	平成24年8月	< 0.867	< 1.05	検出限界未満
3	キャベツ	神奈川県	平成24年5月	< 0.818	< 0.629	検出限界未満
4	キャベツ	神奈川県	平成25年2月	< 0.919	< 0.794	検出限界未満
5	キュウリ	群馬県	平成24年4月	< 0.518	< 0.667	検出限界未満
6	キュウリ	埼玉県	平成24年5月	< 0.510	< 0.685	検出限界未満
7	キュウリ	福島県	平成24年6月	< 0.981	< 0.671	検出限界未満
8	キュウリ	埼玉県	平成24年6月	< 0.740	< 0.605	検出限界未満
9	キュウリ	福島県	平成24年7月	< 0.664	< 0.690	検出限界未満
10	キュウリ	岩手県	平成24年7月	< 0.486	< 0.655	検出限界未満
11	キュウリ	神奈川県	平成24年7月	< 0.345	< 0.757	検出限界未満
12	キュウリ	福島県	平成24年8月	< 0.780	< 0.812	検出限界未満
13	キュウリ	岩手県	平成24年8月	< 0.797	< 0.774	検出限界未満
14	キュウリ	埼玉県	平成24年12月	< 0.764	< 0.872	検出限界未満
15	キュウリ	埼玉県	平成25年2月	< 0.849	< 1.00	検出限界未満
16	キュウリ	埼玉県	平成25年3月	< 0.887	< 0.911	検出限界未満
17	コマツナ	神奈川県	平成24年5月	< 0.705	< 0.826	検出限界未満
18	サクランボ	山形県	平成24年7月	0.928	1.45	2.4
19	サツマイモ	茨城県	平成24年12月	2.18	3.35	5.5
20	シシトウ	秋田県	平成24年8月	< 0.886	< 1.04	検出限界未満
21	スイカ	千葉県	平成24年6月	< 0.492	< 0.649	検出限界未満
22	スイカ	千葉県	平成24年6月	< 0.527	< 0.482	検出限界未満
23	スイカ	千葉県	平成24年7月	< 0.690	< 0.674	検出限界未満
24	スイカ	神奈川県	平成24年8月	< 0.641	< 0.745	検出限界未満
25	ダイコン	千葉県	平成24年6月	< 0.621	< 0.723	検出限界未満
26	ダイコン	北海道	平成24年8月	< 0.739	< 0.712	検出限界未満
27	ダイコン	神奈川県	平成24年12月	< 0.764	< 0.948	検出限界未満
28	ダイコン	神奈川県	平成25年1月	< 0.782	< 0.767	検出限界未満
29	ダイコン	神奈川県	平成25年3月	< 0.818	< 0.786	検出限界未満
30	ダイコン	神奈川県	平成25年3月	< 0.737	< 0.802	検出限界未満
31	トマト	群馬県	平成24年4月	< 0.485	< 0.651	検出限界未満

	収去品名	産地	収去月	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
32	トマト	福島県	平成24年6月	< 0.694	< 0.668	検出限界未満
33	トマト	福島県	平成24年7月	< 0.540	< 0.656	検出限界未満
34	トマト	青森県	平成24年8月	< 0.649	< 0.762	検出限界未満
35	トマト	群馬県	平成25年3月	< 0.840	< 0.875	検出限界未満
36	ナス	神奈川県	平成24年6月	< 0.604	< 0.764	検出限界未満
37	ナス	神奈川県	平成24年8月	< 0.790	< 0.924	検出限界未満
38	ナス	栃木県	平成25年3月	< 0.847	< 0.732	検出限界未満
39	ニラ	茨城県	平成24年5月	< 0.700	< 0.880	検出限界未満
40	ニラ	茨城県	平成24年6月	< 0.736	< 0.851	検出限界未満
41	ニラ	茨城県	平成24年7月	< 1.23	< 0.802	検出限界未満
42	ニラ	茨城県	平成25年2月	< 0.915	1.08	1.1
43	ニンジン	千葉県	平成24年6月	0.832	< 0.655	0.83
44	ニンジン	千葉県	平成24年12月	< 0.803	< 0.874	検出限界未満
45	ネギ	北海道	平成24年7月	< 0.650	< 0.560	検出限界未満
46	ネギ	栃木県	平成24年12月	< 0.844	< 0.961	検出限界未満
47	ネギ	茨城県	平成25年3月	< 1.00	< 0.822	検出限界未満
48	ハクサイ	茨城県	平成24年12月	< 0.809	< 0.796	検出限界未満
49	ピーマン	岩手県	平成24年7月	< 1.00	< 1.22	検出限界未満
50	ピーマン	茨城県	平成24年12月	< 1.31	< 1.35	検出限界未満
51	ブドウ	山形県	平成24年8月	< 0.600	< 0.749	検出限界未満
52	ホウレンソウ	群馬県	平成25年3月	< 0.895	< 1.10	検出限界未満
53	ミカン	静岡県	平成24年12月	< 0.648	< 0.917	検出限界未満
54	メロン	千葉県	平成24年7月	< 0.733	< 0.643	検出限界未満
55	メロン(アンデス)	茨城県	平成24年6月	< 0.544	< 0.662	検出限界未満
56	メロン(アンデス)	山形県	平成24年8月	< 0.530	< 0.713	検出限界未満
57	セイヨウナシ	山形県	平成24年12月	< 0.833	< 0.675	検出限界未満
58	リンゴ	青森県	平成24年4月	< 0.728	< 0.574	検出限界未満
59	リンゴ	青森県	平成24年5月	< 0.636	< 0.545	検出限界未満
60	リンゴ	青森県	平成25年1月	< 0.851	< 0.823	検出限界未満
61	レタス	茨城県	平成24年4月	< 0.717	< 0.575	検出限界未満
62	レタス	静岡県	平成25年3月	< 0.981	< 0.896	検出限界未満
63	レタス	茨城県	平成25年3月	< 0.928	< 0.835	検出限界未満
64	レンコン	茨城県	平成25年1月	1.71	2.30	4.0

(ウ) 量販店等流通販売品 (区福祉保健センター等依頼検査分)

単位: Bq/kg

	品目	産地	適用基準	採取月 (購入月)	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
1	煮干	—	一般食品	平成24年11月	1.83	3.43	5.3
2	調製粉乳	—	乳児用食品	平成24年11月	< 1.08	< 1.66	検出限界未満
3	調製粉乳	—	乳児用食品	平成24年11月	< 1.41	< 1.27	検出限界未満
4	乳幼児用果汁入り飲料	—	乳児用食品	平成24年11月	< 0.852	< 0.766	検出限界未満
5	精米	福島県	一般食品	平成24年11月	< 0.737	< 0.817	検出限界未満
6	ミネラルウォーター	長野県	飲料水	平成24年11月	< 0.660	< 0.805	検出限界未満
7	ミネラルウォーター	高知県	飲料水	平成24年11月	< 0.607	< 0.743	検出限界未満
8	ミネラルウォーター	岩手県	飲料水	平成24年11月	< 0.582	< 0.675	検出限界未満
9	こんにゃく	群馬県	一般食品	平成24年11月	< 0.618	< 0.665	検出限界未満
10	鶏卵	—	一般食品	平成24年11月	< 0.858	< 0.785	検出限界未満
11	調製粉乳	—	乳児用食品	平成24年11月	< 1.07	< 1.67	検出限界未満
12	調製粉乳	—	乳児用食品	平成24年11月	< 1.71	< 1.55	検出限界未満
13	ミネラルウォーター	—	飲料水	平成24年11月	< 0.611	< 0.689	検出限界未満
14	清涼飲料水(茶飲料)	—	飲料水	平成24年11月	< 0.719	< 0.707	検出限界未満
15	キャベツ	茨城県	一般食品	平成24年11月	< 0.678	< 0.793	検出限界未満
16	サツマイモ	茨城県	一般食品	平成24年11月	< 0.748	0.856	0.86
17	味噌	—	一般食品	平成24年11月	< 0.788	< 0.703	検出限界未満
18	豆腐	—	一般食品	平成24年11月	< 0.851	< 0.843	検出限界未満
19	牛乳	—	一般食品	平成24年11月	< 0.727	< 0.659	検出限界未満
20	牛乳	—	一般食品	平成24年11月	< 0.748	< 0.686	検出限界未満
21	パスタ (ベビーフード)	—	乳児用食品	平成24年11月	< 0.749	< 0.795	検出限界未満
22	にゅうめん (ベビーフード)	—	乳児用食品	平成24年11月	< 0.780	< 0.811	検出限界未満
23	おじゃ (ベビーフード)	—	乳児用食品	平成24年11月	< 0.787	< 0.817	検出限界未満
24	乳幼児用果汁入り飲料	—	乳児用食品	平成24年11月	< 0.620	< 0.844	検出限界未満
25	乳幼児用清涼飲料水	—	乳児用食品	平成24年11月	< 0.680	< 0.759	検出限界未満
26	乳幼児用果汁入り飲料	—	乳児用食品	平成24年11月	< 0.857	< 0.865	検出限界未満
27	乳幼児用清涼飲料水	—	乳児用食品	平成24年11月	< 0.823	< 0.906	検出限界未満
28	乳幼児用清涼飲料水	—	乳児用食品	平成24年11月	< 0.949	< 0.842	検出限界未満
29	清涼飲料水(茶飲料)	—	飲料水	平成24年11月	< 0.928	< 0.781	検出限界未満
30	清涼飲料水(茶飲料)	—	飲料水	平成24年11月	< 0.819	< 0.897	検出限界未満
31	ミネラルウォーター	—	飲料水	平成24年11月	< 0.780	< 0.891	検出限界未満

	品目	産地	適用基準	採取月 (購入月)	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
32	野菜ミックスジュース	—	一般食品	平成24年11月	< 0.748	< 0.797	検出限界未満
33	こんにゃく	—	一般食品	平成24年11月	< 0.811	< 0.868	検出限界未満
34	牛乳	—	牛乳	平成24年11月	< 0.872	< 0.844	検出限界未満
35	塩辛	—	一般食品	平成24年11月	< 0.621	< 1.05	検出限界未満
36	さつまあげ	—	一般食品	平成24年12月	< 0.645	< 0.862	検出限界未満
37	乳幼児用清涼飲料水	—	乳児用食品	平成24年12月	< 0.697	< 0.803	検出限界未満
38	乳幼児用清涼飲料水	—	乳児用食品	平成24年12月	< 0.712	< 0.820	検出限界未満
39	乳幼児用清涼飲料水	—	乳児用食品	平成24年12月	< 0.624	< 0.778	検出限界未満
40	乳幼児用果汁入り飲料	—	乳児用食品	平成24年12月	< 0.839	< 0.877	検出限界未満
41	清涼飲料水	—	一般食品	平成24年12月	< 0.703	< 0.950	検出限界未満
42	清涼飲料水	—	一般食品	平成24年12月	< 0.727	< 0.784	検出限界未満
43	ミネラルウォーター	—	飲料水	平成24年12月	< 0.771	< 0.781	検出限界未満
44	調製粉乳	—	乳児用食品	平成24年12月	< 1.47	< 1.61	検出限界未満
45	調製粉乳	—	乳児用食品	平成24年12月	< 1.19	< 1.39	検出限界未満
46	清涼飲料水(茶飲料)	—	飲料水	平成24年12月	< 0.819	< 0.720	検出限界未満
47	ミネラルウォーター	—	飲料水	平成24年12月	< 0.734	< 0.733	検出限界未満
48	片栗粉	—	一般食品	平成24年12月	< 1.00	< 0.969	検出限界未満
49	小麦粉	—	一般食品	平成24年12月	< 0.873	< 0.946	検出限界未満
50	煮干	—	一般食品	平成24年12月	< 1.13	< 1.42	検出限界未満
51	味噌	—	一般食品	平成24年12月	< 0.741	< 0.809	検出限界未満
52	牛乳	—	牛乳	平成24年12月	< 0.652	< 0.796	検出限界未満
53	牛乳	—	牛乳	平成24年12月	< 0.758	< 0.788	検出限界未満
54	清酒	宮城県	一般食品	平成24年12月	< 0.685	< 0.701	検出限界未満
55	精米	秋田県	一般食品	平成24年12月	< 0.958	< 0.793	検出限界未満
56	ミネラルウォーター	新潟県	飲料水	平成25年1月	< 0.885	< 0.811	検出限界未満
57	ミネラルウォーター	富山県	飲料水	平成25年1月	< 0.744	< 0.572	検出限界未満
58	きな粉	—	一般食品	平成25年1月	< 1.53	< 1.51	検出限界未満
59	清涼飲料水	—	一般食品	平成25年1月	< 0.738	< 0.728	検出限界未満
60	調製粉乳	—	乳児用食品	平成25年1月	< 1.60	< 1.42	検出限界未満
61	チャーハン (ベビーフード)	—	乳児用食品	平成25年1月	< 2.83	< 3.13	検出限界未満
62	ビスケット(乳幼児用)	—	乳児用食品	平成25年1月	< 1.10	< 0.985	検出限界未満
63	乳幼児用果汁入り飲料	—	乳児用食品	平成25年1月	< 0.653	< 0.863	検出限界未満

	品目	産地	適用基準	採取月 (購入月)	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
64	肉団子 (ベビーフード)	—	乳児用食品	平成25年1月	< 2.72	< 3.25	検出限界未満
65	八宝菜 (ベビーフード)	—	乳児用食品	平成25年1月	< 2.96	< 3.17	検出限界未満
66	おかゆ (ベビーフード)	—	乳児用食品	平成25年1月	< 1.67	< 1.58	検出限界未満
67	調製粉乳	—	乳児用食品	平成25年2月	< 1.37	< 1.67	検出限界未満
68	調製粉乳	—	乳児用食品	平成25年2月	< 1.11	< 1.34	検出限界未満
69	調製粉乳	—	乳児用食品	平成25年2月	< 1.75	< 1.45	検出限界未満
70	調製粉乳(無乳糖食品)	—	乳児用食品	平成25年2月	< 1.21	< 1.62	検出限界未満
71	シチュー (ベビーフード)	—	乳児用食品	平成25年2月	< 0.839	< 0.783	検出限界未満
72	ミネラルウォーター	—	飲料水	平成25年2月	< 0.865	< 0.692	検出限界未満
73	ミネラルウォーター	—	飲料水	平成25年2月	< 0.802	< 0.681	検出限界未満
74	清涼飲料水(茶飲料)	—	飲料水	平成25年2月	< 0.808	< 0.776	検出限界未満
75	ミネラルウォーター	—	飲料水	平成25年2月	< 0.775	< 0.793	検出限界未満
76	乳幼児用清涼飲料水	—	乳児用食品	平成25年2月	< 0.755	< 0.664	検出限界未満
77	小麦粉	—	一般食品	平成25年2月	< 1.18	< 1.06	検出限界未満
78	精米	岩手県	一般食品	平成25年2月	< 0.626	< 0.846	検出限界未満
79	精米	栃木県	一般食品	平成25年2月	< 0.830	< 0.612	検出限界未満
80	牛乳	—	一般食品	平成25年2月	< 0.613	< 0.741	検出限界未満
81	牛乳	—	一般食品	平成25年2月	< 0.928	< 0.946	検出限界未満
82	清酒	—	一般食品	平成25年2月	< 0.801	< 0.983	検出限界未満
83	清涼飲料水(麦茶)	—	一般食品	平成25年2月	< 0.674	< 0.890	検出限界未満
84	精米	山形県	一般食品	平成25年2月	< 0.760	< 0.675	検出限界未満
85	精米	山形県	一般食品	平成25年2月	< 0.718	< 0.638	検出限界未満
86	ミネラルウォーター	山梨県	飲料水	平成25年2月	< 0.629	< 0.802	検出限界未満
87	乳幼児用飲料水	—	飲料水	平成25年2月	< 0.689	< 0.650	検出限界未満
88	調製粉乳	—	乳児用食品	平成25年2月	< 1.55	< 1.84	検出限界未満
89	ミネラルウォーター	山梨県	飲料水	平成25年2月	< 0.571	< 0.737	検出限界未満
90	ミネラルウォーター	長野県	飲料水	平成25年2月	< 0.601	< 0.688	検出限界未満
91	乳幼児用清涼飲料水	—	乳児用食品	平成25年2月	< 0.657	< 0.710	検出限界未満
92	調製粉乳	—	乳児用食品	平成25年2月	< 1.25	< 1.28	検出限界未満
93	調製粉乳	—	乳児用食品	平成25年2月	< 1.15	< 1.64	検出限界未満
94	ケチャップ	長野県	一般食品	平成25年2月	< 0.823	< 0.781	検出限界未満
95	味噌	新潟県	一般食品	平成25年2月	< 0.636	< 0.710	検出限界未満

	品目	産地	適用基準	採取月 (購入月)	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
96	味噌	北海道	一般食品	平成25年2月	< 0.729	< 0.733	検出限界未満
97	りんごジュース	—	一般食品	平成25年2月	1.68	3.62	5.3
98	果汁入り飲料(モモ)	—	一般食品	平成25年2月	< 0.838	< 0.808	検出限界未満
99	モモ缶詰	—	一般食品	平成25年2月	< 0.796	1.41	1.4
100	小豆缶詰	北海道	一般食品	平成25年2月	< 0.591	< 0.679	検出限界未満
101	大豆缶詰	北海道	一般食品	平成25年2月	< 0.820	< 0.809	検出限界未満
102	ジャム(サクランボ)	山形県	一般食品	平成25年2月	< 0.670	0.983	0.98
103	洋ナシ缶詰	山形県	一般食品	平成25年2月	< 0.651	< 0.595	検出限界未満
104	味噌	—	一般食品	平成25年2月	< 0.849	< 0.692	検出限界未満
105	精米	山形県	一般食品	平成25年2月	< 0.808	< 0.935	検出限界未満
106	サンマ	北海道・青森県沖 太平洋	一般食品	平成25年2月	< 0.853	< 0.742	検出限界未満
107	ベーコン	—	一般食品	平成25年2月	< 0.754	< 0.808	検出限界未満
108	発酵乳	—	一般食品	平成25年2月	< 0.786	< 0.695	検出限界未満
109	ミネラルウォーター	群馬県	飲料水	平成25年2月	< 0.610	< 0.655	検出限界未満
110	ミネラルウォーター	山梨県	飲料水	平成25年2月	< 0.789	< 0.844	検出限界未満
111	炭酸水	—	飲料水	平成25年2月	< 0.738	< 0.810	検出限界未満
112	牛乳	—	牛乳	平成25年2月	< 0.670	< 0.875	検出限界未満
113	無脂肪牛乳	—	牛乳	平成25年2月	< 0.763	1.46	1.5
114	ミネラルウォーター	大分県	飲料水	平成25年3月	< 0.574	< 0.687	検出限界未満
115	ミネラルウォーター	長野県	飲料水	平成25年3月	< 0.841	< 0.772	検出限界未満
116	清涼飲料水(緑茶)	—	飲料水	平成25年3月	< 0.689	< 0.620	検出限界未満
117	みりん	—	一般食品	平成25年3月	< 0.601	< 0.570	検出限界未満
118	食塩	岡山県	一般食品	平成25年3月	< 0.733	< 1.18	検出限界未満
119	玄米	宮城県	一般食品	平成25年3月	< 0.957	< 0.854	検出限界未満
120	梅酒	—	一般食品	平成25年3月	< 0.697	< 0.810	検出限界未満
121	果実酒(ワイン)	山梨県	一般食品	平成25年3月	< 0.796	< 0.698	検出限界未満
122	乳幼児用果汁入り飲料	—	乳児用食品	平成25年3月	< 0.676	< 0.863	検出限界未満
123	乳幼児用清涼飲料水	—	乳児用食品	平成25年3月	< 0.806	< 0.813	検出限界未満
124	調製粉乳	—	乳児用食品	平成25年3月	< 1.52	< 1.22	検出限界未満
125	清酒	—	一般食品	平成25年3月	< 0.568	< 0.814	検出限界未満
126	果実酒(ワイン)	山梨県	一般食品	平成25年3月	< 0.888	< 0.752	検出限界未満
127	味噌	北海道	一般食品	平成25年3月	< 0.677	< 0.790	検出限界未満

	品目	産地	適用基準	採取月 (購入月)	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
128	味噌	—	一般食品	平成25年3月	< 0.695	< 0.801	検出限界未満
129	砂糖	北海道	一般食品	平成25年3月	< 1.01	< 0.818	検出限界未満
130	そば(実)	福島県	一般食品	平成25年3月	< 1.09	2.52	2.5
131	鹿肉	長野県	一般食品	平成25年3月	< 0.746	1.06	1.1
132	煮干	秋田県	一般食品	平成25年3月	< 1.03	< 0.968	検出限界未満
133	エビ佃煮	茨城県	一般食品	平成25年3月	13.8	22.5	36
134	果実酒(ワイン)	福島県	一般食品	平成25年3月	< 0.876	0.780	0.78
135	梅酒	茨城県	一般食品	平成25年3月	< 0.748	< 0.718	検出限界未満
136	こんにゃく	群馬県	一般食品	平成25年3月	< 0.953	< 0.879	検出限界未満
137	うどん(乾麺)	栃木県	一般食品	平成25年3月	1.47	4.46	5.9
138	ハチミツ	福島県	一般食品	平成25年3月	< 0.635	< 0.483	検出限界未満
139	エゾインアイナメ (ドンコ)	三陸沖	一般食品	平成25年3月	< 0.776	< 0.782	検出限界未満
140	清酒	—	一般食品	平成25年3月	< 0.665	< 0.918	検出限界未満
141	清酒	—	一般食品	平成25年3月	< 0.784	< 0.992	検出限界未満
142	清酒	—	一般食品	平成25年3月	< 0.792	< 1.02	検出限界未満
143	果実酒(ゆず)	—	一般食品	平成25年3月	< 0.479	< 0.582	検出限界未満
144	果実酒(ワイン)	山梨県	一般食品	平成25年3月	< 0.794	< 0.827	検出限界未満
145	精米	山形県	一般食品	平成25年3月	< 0.878	< 0.870	検出限界未満
146	玄米	宮城県	一般食品	平成25年3月	< 0.980	< 0.994	検出限界未満
147	うらごしりんご (ベビーフード)	—	乳児用食品	平成25年3月	< 2.55	< 2.72	検出限界未満
148	おかゆ (ベビーフード)	—	乳児用食品	平成25年3月	< 2.57	< 2.60	検出限界未満
149	ミネラルウォーター	静岡県	飲料水	平成25年3月	< 0.843	< 0.620	検出限界未満
150	清酒	—	一般食品	平成25年3月	< 0.566	< 0.686	検出限界未満
151	清酒	—	一般食品	平成25年3月	< 0.713	< 0.724	検出限界未満
152	発酵乳	北海道	一般食品	平成25年3月	< 0.926	< 0.679	検出限界未満
153	バター	北海道	一般食品	平成25年3月	< 0.897	< 0.855	検出限界未満

イ 南部市場食品衛生検査所実施分

(ア) 水産物(市場収去分)

単位:Bq/kg

	収去品名	産地		収去月	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
		都道府県	漁獲水域又は水揚港				
1	アイナメ	—	青森県日本海側	平成25年03月	< 0.618	0.559	0.60
2	アカガレイ	北海道	虻田港	平成24年09月	< 0.559	< 0.687	検出限界未満
3	アカガレイ	宮城県	石巻港	平成24年12月	1.34	3.47	4.8
4	アカガレイ	青森県	八戸沖	平成25年03月	< 0.870	< 0.740	検出限界未満
5	アブラガレイ	青森県	八戸港	平成24年09月	< 0.583	< 0.606	検出限界未満
6	アブラガレイ	青森県	八戸沖	平成25年03月	< 0.651	< 0.560	検出限界未満
7	イワシ	千葉県	銚子港	平成24年07月	< 0.532	< 0.756	検出限界未満
8	ウマヅラハギ	青森県	下北半島沖	平成24年12月	< 0.852	< 0.789	検出限界未満
9	カツオ	千葉県	勝浦港	平成24年05月	< 0.467	< 0.635	検出限界未満
10	カツオ	宮城県	気仙沼港	平成24年07月	< 0.685	< 0.529	検出限界未満
11	カツオ	宮城県	気仙沼港	平成24年08月	< 0.492	< 0.696	検出限界未満
12	カツオ	宮城県	気仙沼港	平成24年09月	< 0.672	0.696	0.70
13	カツオ	宮城県	気仙沼港	平成24年09月	< 0.473	< 0.717	検出限界未満
14	ギンザケ フィレ	宮城県	石巻港	平成24年07月	< 0.577	< 0.642	検出限界未満
15	ギンザケ フィレ(養殖)	宮城県	石巻港	平成24年06月	< 0.579	< 0.740	検出限界未満
16	キンメダイ	千葉県	銚子港	平成24年09月	1.67	2.32	4.0
17	キンメダイ	千葉県	天津港	平成24年12月	< 0.740	0.953	0.95
18	キンメダイ	千葉県	房総沖	平成25年01月	< 0.518	< 0.616	検出限界未満
19	キンメダイ	千葉県	房総沖	平成25年03月	< 0.716	0.758	0.76
20	クロムツ	千葉県	船形港	平成24年05月	0.860	1.98	2.8
21	クロムツ	千葉県	天津港	平成24年09月	1.05	2.07	3.1
22	ゴマサバ	青森県	八戸港	平成24年09月	< 0.447	< 0.676	検出限界未満
23	サクラマス(ホンマス)	青森県	津軽海峡 (太平洋側)	平成25年03月	< 0.637	< 0.668	検出限界未満
24	サケ(定置時サケ)	青森県	下北港	平成24年04月	< 0.558	< 0.565	検出限界未満
25	サンマ	北海道	根室港	平成24年09月	< 0.442	< 0.605	検出限界未満
26	サンマ	—	日立・鹿島沖	平成24年12月	< 0.467	< 0.616	検出限界未満
27	ジンドウイカ(ヒイカ)	岩手県	石巻沖	平成25年01月	< 0.602	< 0.720	検出限界未満
28	ジンドウイカ(ヒイカ)	宮城県	三陸南部沖	平成25年02月	< 0.574	< 0.695	検出限界未満
29	ジンドウイカ(ヒイカ)	宮城県	三陸南部沖	平成25年02月	< 0.667	< 0.760	検出限界未満
30	ジンドウイカ(ヒイカ)	宮城県	三陸南部沖	平成25年03月	< 0.698	< 0.542	検出限界未満

	収去品名	産地		収去月	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
		都道府県	漁獲水域又は水揚港				
31	スズキ	—	東京湾	平成25年01月	< 0.782	2.10	2.1
32	スズキ	—	東京湾	平成25年03月	0.780	1.53	2.3
33	スズキ(フッコ)	神奈川県	安浦新港	平成24年07月	< 0.781	2.15	2.1
34	タラ(すき身)	宮城県	石巻沖	平成25年03月	1.55	3.07	4.6
35	チダイ	茨城県	日立沖	平成25年01月	2.08	4.00	6.1
36	ネズミザメ(モウカザメ)	宮城県	気仙沼港	平成24年06月	3.33	6.00	9.3
37	ババガレイ(ナメタガレイ)	青森県	八戸港	平成24年05月	< 0.664	< 0.673	検出限界未満
38	ババガレイ(ナメタガレイ)	青森県	八戸沖	平成25年01月	< 0.620	< 0.764	検出限界未満
39	ババガレイ(ナメタガレイ)	—	津軽海峡	平成25年03月	< 0.667	< 0.592	検出限界未満
40	ヒラメ	青森県	下北半島沖	平成24年12月	< 0.662	< 0.704	検出限界未満
41	ヒラメ	茨城県	日立沖	平成25年02月	0.955	1.78	2.7
42	ヒラメ	—	鹿島沖	平成25年03月	< 0.668	1.15	1.2
43	ヒラメ	茨城県	日立・鹿島沖	平成25年03月	2.57	5.74	8.3
44	ビンチョウ	千葉県	勝浦港	平成24年06月	< 0.587	< 0.684	検出限界未満
45	ブリ(イナダ)	宮城県	石巻港	平成24年08月	1.53	1.72	3.3
46	ブリ(イナダ)	岩手県	大船渡港	平成24年12月	< 0.759	< 0.639	検出限界未満
47	ブリ(イナダ)	千葉県	銚子港	平成24年12月	2.43	3.72	6.2
48	ブリ(イナダ)	千葉県	房総沖	平成25年01月	< 0.781	1.37	1.4
49	ブリ(ワカシ)	千葉県	鴨川港	平成24年04月	3.40	5.36	8.8
50	ブリ(ワラサ)	千葉県	鴨川港	平成24年06月	0.977	2.45	3.4
51	ブリ(ワラサ)	岩手県	大船渡港	平成24年07月	2.14	2.19	4.3
52	ブリ(ワラサ)	千葉県	房総沖	平成25年02月	< 0.775	< 0.686	検出限界未満
53	ブリ(ワラサ)	千葉県	房総沖	平成25年02月	< 0.700	< 0.777	検出限界未満
54	ホテイウオ(ゴッコ)	北海道	函館港沖	平成25年02月	< 0.554	< 0.599	検出限界未満
55	マアジ	千葉県	銚子港	平成24年08月	1.64	1.32	3
56	マアジ	宮城県	石巻港	平成24年11月	< 0.704	0.800	0.80
57	マアジ	—	日立・鹿島沖	平成25年03月	< 0.788	0.990	0.99
58	マアジ	—	日立・鹿島沖	平成25年03月	< 0.752	1.36	1.4
59	マイワシ	宮城県	宮城県沖	平成25年01月	< 0.436	< 0.695	検出限界未満
60	マイワシ	—	日立・鹿島沖	平成25年03月	< 0.647	< 0.627	検出限界未満
61	マコガレイ	青森県	八戸港	平成24年04月	< 0.580	< 0.727	検出限界未満
62	マコガレイ	青森県	八戸港	平成24年08月	< 0.491	< 0.748	検出限界未満

	収去品名	産地		収去月	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
		都道府県	漁獲水域又は水揚港				
63	マコガレイ	青森県	八戸沖	平成25年01月	< 0.628	0.665	0.67
64	マコガレイ	青森県	八戸沖	平成25年01月	< 0.595	< 0.697	検出限界未満
65	マコガレイ	宮城県	三陸南部沖	平成25年02月	< 0.730	0.772	0.77
66	マコガレイ	青森県	八戸沖	平成25年03月	< 0.567	< 0.614	検出限界未満
67	マコガレイ	—	日本海	平成25年03月	< 0.720	< 0.555	検出限界未満
68	マコガレイ	—	北海道・青森県沖太平洋	平成25年03月	< 0.596	< 0.755	検出限界未満
69	マサバ	千葉県	鴨川港	平成24年05月	1.40	2.20	3.6
70	マサバ	宮城県	石巻港	平成24年11月	< 0.762	< 0.734	検出限界未満
71	マサバ	茨城県	日立沖	平成25年02月	< 0.614	< 0.563	検出限界未満
72	マダイ(定置天然マダイ)	青森県	下北港	平成24年04月	< 0.617	< 0.612	検出限界未満
73	マダラ	青森県	八戸港	平成24年12月	5.89	11.9	18
74	マダラ	—	三陸北部沖	平成25年01月	1.11	1.81	2.9
75	マダラ	岩手県	三陸北部沖	平成25年02月	1.88	2.99	4.9
76	マダラ	宮城県	三陸南部沖	平成25年02月	3.26	4.97	8.2
77	マダラ フィレ	宮城県	三陸南部沖	平成25年01月	4.96	8.64	14
78	メカジキ フィレ	宮城県	気仙沼港	平成24年08月	< 0.988	1.05	1.1
79	メカジキ フィレ	宮城県	気仙沼港	平成24年09月	1.21	2.07	3.3
80	メカジキ フィレ	—	岩手県沖	平成25年03月	< 0.679	< 0.570	検出限界未満
81	メカブ	宮城県	三陸南部沖	平成25年02月	< 1.35	< 1.29	検出限界未満
82	メカブ	—	東京湾	平成25年02月	< 1.34	< 1.19	検出限界未満
83	メカブ	宮城県	宮城県沖	平成25年03月	< 1.38	< 0.947	検出限界未満
84	メバチマグロ(ダルマ)	千葉県	勝浦港	平成24年06月	< 0.590	< 0.758	検出限界未満
85	メバル	北海道	函館沖	平成25年01月	< 0.775	< 0.819	検出限界未満
86	ヤリイカ	茨城県	茨城港	平成24年04月	< 0.829	< 0.718	検出限界未満
87	ヤリイカ	茨城県	那珂湊港	平成24年05月	< 0.632	< 0.619	検出限界未満
88	ヤリイカ	青森県	八戸港	平成24年12月	< 0.657	< 0.691	検出限界未満
89	ヤリイカ	茨城県	日立・鹿島沖	平成25年01月	< 0.777	< 0.700	検出限界未満
90	ヤリイカ	—	日立・鹿島沖	平成25年03月	< 0.581	< 0.732	検出限界未満
91	ワカメ	—	三陸南部沖	平成25年01月	< 0.898	< 0.750	検出限界未満

(イ) 農産物(市場収去分)

単位:Bq/kg

	収去品名	産地	収去月	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
1	アスパラガス	山形県	平成25年02月	< 0.776	< 0.856	検出限界未満
2	アスパラガス	神奈川県	平成25年03月	< 0.636	< 0.712	検出限界未満
3	イチゴ	栃木県	平成25年03月	< 0.605	< 0.665	検出限界未満
4	イチゴ	茨城県	平成25年01月	< 0.596	< 0.507	検出限界未満
5	インゲン	山形県	平成24年08月	< 0.976	< 1.07	検出限界未満
6	エノキダケ	長野県	平成24年09月	< 0.563	< 0.645	検出限界未満
7	キウイフルーツ	群馬県	平成24年12月	1.95	4.73	6.7
8	キウイフルーツ	茨城県	平成25年03月	1.32	3.17	4.5
9	キャベツ	神奈川県	平成24年04月	< 0.668	< 0.804	検出限界未満
10	キャベツ	神奈川県	平成24年06月	< 0.448	< 0.647	検出限界未満
11	キャベツ	群馬県	平成24年07月	< 0.368	< 0.633	検出限界未満
12	キャベツ	群馬県	平成24年09月	< 0.605	< 0.730	検出限界未満
13	キャベツ	神奈川県	平成25年03月	< 1.02	< 0.801	検出限界未満
14	キュウリ	神奈川県	平成24年04月	< 0.636	< 0.668	検出限界未満
15	キュウリ	群馬県	平成24年06月	< 0.795	< 0.786	検出限界未満
16	キュウリ	茨城県	平成25年01月	< 0.760	< 0.692	検出限界未満
17	キンカン	静岡県	平成25年02月	< 0.594	< 0.714	検出限界未満
18	グリーンリーフ	神奈川県	平成25年01月	< 0.902	< 1.09	検出限界未満
19	ゴボウ	青森県	平成24年04月	< 0.655	< 0.829	検出限界未満
20	ゴボウ	青森県	平成25年02月	< 0.788	< 1.02	検出限界未満
21	コマツナ	神奈川県	平成25年01月	< 0.687	< 0.843	検出限界未満
22	コマツナ	神奈川県	平成25年01月	< 0.691	< 0.694	検出限界未満
23	コマツナ	神奈川県	平成25年02月	< 0.629	< 0.814	検出限界未満
24	コマツナ	神奈川県	平成25年03月	< 0.762	< 0.793	検出限界未満
25	サツマイモ	千葉県	平成24年04月	< 1.16	0.760	0.76
26	サツマイモ	茨城県	平成24年09月	2.26	5.47	7.7
27	サツマイモ	茨城県	平成24年11月	1.72	2.63	4.4
28	サツマイモ	茨城県	平成25年03月	1.94	2.64	4.6
29	サトイモ	千葉県	平成24年12月	< 0.853	< 1.06	検出限界未満
30	サトイモ	千葉県	平成25年02月	< 0.840	< 0.771	検出限界未満
31	サニーレタス	茨城県	平成25年03月	< 0.996	< 0.792	検出限界未満

	収去品名	産地	収去月	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
32	ジャガイモ	神奈川県	平成24年06月	< 0.614	< 0.696	検出限界未満
33	スイカ	千葉県	平成24年07月	< 0.530	< 0.635	検出限界未満
34	スイカ	山形県	平成24年07月	< 0.568	< 0.685	検出限界未満
35	スイカ	山形県	平成24年08月	< 0.534	< 0.448	検出限界未満
36	セイヨウナシ	山形県	平成24年09月	< 0.386	< 0.756	検出限界未満
37	タアサイ	茨城県	平成24年06月	< 0.489	< 0.678	検出限界未満
38	ダイコン	青森県	平成24年06月	< 0.625	< 0.684	検出限界未満
39	ダイコン	青森県	平成24年06月	< 0.453	< 0.658	検出限界未満
40	ダイコン	青森県	平成24年07月	< 0.646	< 0.680	検出限界未満
41	ダイコン	神奈川県	平成24年11月	< 0.647	< 0.685	検出限界未満
42	ダイコン	神奈川県	平成25年02月	< 0.685	< 0.721	検出限界未満
43	ダイコン	神奈川県	平成25年03月	< 0.676	< 0.564	検出限界未満
44	ダイコン	神奈川県	平成25年03月	< 0.647	< 0.698	検出限界未満
45	タマネギ	北海道	平成25年01月	< 0.690	< 0.582	検出限界未満
46	チンゲンサイ	茨城県	平成24年12月	< 0.630	< 0.834	検出限界未満
47	トウガン	神奈川県	平成24年06月	< 0.652	< 0.529	検出限界未満
48	トウモロコシ	北海道	平成24年08月	< 0.641	< 0.791	検出限界未満
49	トマト	神奈川県	平成24年04月	< 0.682	< 0.705	検出限界未満
50	トマト	神奈川県	平成25年02月	< 0.671	< 0.641	検出限界未満
51	ナス	群馬県	平成24年08月	< 0.659	< 0.933	検出限界未満
52	ナス	千葉県	平成24年12月	< 0.768	< 0.916	検出限界未満
53	ニラ	山形県	平成24年06月	< 0.655	< 0.702	検出限界未満
54	ニラ	茨城県	平成25年01月	< 0.718	< 0.724	検出限界未満
55	ニンジン	千葉県	平成24年12月	< 0.765	< 0.876	検出限界未満
56	ニンジン	千葉県	平成25年01月	< 0.666	< 0.799	検出限界未満
57	ニンジン	千葉県	平成25年02月	< 0.641	< 0.726	検出限界未満
58	ネギ	茨城県	平成24年06月	< 0.607	< 0.837	検出限界未満
59	ネギ	岩手県	平成24年09月	< 0.758	< 0.898	検出限界未満
60	ネギ	千葉県	平成24年12月	< 0.903	< 0.913	検出限界未満
61	ネギ	神奈川県	平成25年02月	< 0.950	< 0.771	検出限界未満
62	ネギ	千葉県	平成25年03月	< 0.912	< 0.985	検出限界未満
63	ハクサイ	長野県	平成24年07月	< 0.612	< 0.813	検出限界未満

	収去品名	産地	収去月	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
64	ハクサイ	茨城県	平成24年12月	< 0.833	< 0.970	検出限界未満
65	ハクサイ	茨城県	平成25年01月	< 0.674	< 0.703	検出限界未満
66	ハクサイ	茨城県	平成25年02月	< 0.765	< 0.961	検出限界未満
67	ハクサイ	茨城県	平成25年03月	< 0.598	< 0.545	検出限界未満
68	ブドウ	山形県	平成24年08月	< 0.684	< 0.796	検出限界未満
69	ブドウ	山梨県	平成24年07月	< 0.551	< 0.687	検出限界未満
70	ブドウ	山梨県	平成24年07月	< 0.423	< 0.646	検出限界未満
71	ブドウ	山梨県	平成24年08月	< 0.584	< 0.698	検出限界未満
72	プラム	山梨県	平成24年08月	< 0.580	< 0.664	検出限界未満
73	ハウレンソウ	神奈川県	平成24年12月	< 0.839	< 0.927	検出限界未満
74	ハウレンソウ	神奈川県	平成25年01月	< 0.838	< 0.995	検出限界未満
75	ハウレンソウ	埼玉県	平成25年02月	< 1.09	< 0.882	検出限界未満
76	ハウレンソウ	群馬県	平成25年03月	< 0.992	< 1.03	検出限界未満
77	ハウレンソウ	神奈川県	平成25年03月	< 1.20	< 1.07	検出限界未満
78	ハウレンソウ	群馬県	平成25年03月	< 0.920	< 0.999	検出限界未満
79	ハウレンソウ	神奈川県	平成25年03月	< 0.969	< 1.10	検出限界未満
80	干しいも	茨城県	平成25年01月	3.83	7.00	11
81	干し柿	長野県	平成25年01月	< 0.429	< 0.587	検出限界未満
82	ミカン	静岡県	平成25年01月	< 0.656	< 0.596	検出限界未満
83	ミズナ	茨城県	平成25年02月	2.07	4.13	6.2
84	メロン	神奈川県	平成24年07月	< 0.588	< 0.816	検出限界未満
85	メロン	茨城県	平成24年06月	< 0.728	< 0.747	検出限界未満
86	メロン	千葉県	平成24年07月	< 0.487	< 0.591	検出限界未満
87	メロン	北海道	平成24年08月	< 0.549	< 0.450	検出限界未満
88	メロン	北海道	平成24年08月	< 0.644	< 0.833	検出限界未満
89	モモ	山梨県	平成24年07月	< 0.587	< 0.636	検出限界未満
90	モモ	福島県	平成24年08月	3.40	5.07	8.5
91	リンゴ	青森県	平成24年12月	< 0.817	< 1.09	検出限界未満
92	レタス	静岡県	平成25年02月	< 0.693	< 0.688	検出限界未満
93	レタス	茨城県	平成25年03月	< 0.635	< 0.594	検出限界未満
94	レンコン	茨城県	平成24年12月	4.92	8.39	13
95	レンコン	茨城県	平成25年02月	2.39	3.89	6.3

(ウ) 量販店等流通販売品 (区福祉保健センター等依頼検査分)

単位: Bq/kg

	品目	産地	適用基準	採取月 (購入月)	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
1	米(精米)	秋田県	一般食品	平成24年10月	< 0.633	< 0.607	検出限界未満
2	ミネラルウォーター	富山県	飲料水	平成24年10月	< 0.615	< 0.694	検出限界未満
3	ミネラルウォーター	高知県	飲料水	平成24年10月	< 0.679	< 0.658	検出限界未満
4	清涼飲料水	—	飲料水	平成24年10月	< 0.620	< 0.623	検出限界未満
5	りんごジュース	青森県	一般食品	平成24年10月	< 0.621	< 0.725	検出限界未満
6	果実酒(ワイン)	長野県	一般食品	平成24年10月	< 0.620	< 0.780	検出限界未満
7	牛乳	—	牛乳	平成24年10月	< 0.658	< 0.639	検出限界未満
8	調製粉乳	—	乳児用食品	平成24年10月	< 1.33	< 1.36	検出限界未満
9	調製粉乳	—	乳児用食品	平成24年10月	< 1.20	< 1.27	検出限界未満
10	調製粉乳	—	乳児用食品	平成24年10月	< 1.35	< 1.30	検出限界未満
11	調製粉乳	—	乳児用食品	平成24年11月	< 1.56	< 1.35	検出限界未満
12	炊き込みご飯	—	乳児用食品	平成24年11月	< 0.686	< 0.664	検出限界未満
13	ミネラルウォーター	—	飲料水	平成24年11月	< 0.481	< 0.568	検出限界未満
14	果実酒(ワイン)	—	一般食品	平成24年11月	< 0.683	< 0.669	検出限界未満
15	味噌	—	一般食品	平成24年11月	< 0.540	< 0.756	検出限界未満
16	味噌	—	一般食品	平成24年11月	< 0.662	< 0.585	検出限界未満
17	たくあん漬	—	一般食品	平成24年11月	< 0.630	< 0.716	検出限界未満
18	米(精米)	茨城県	一般食品	平成24年11月	< 0.642	< 0.686	検出限界未満
19	うどん(半生)	—	一般食品	平成24年11月	< 0.746	< 0.704	検出限界未満
20	清酒	—	一般食品	平成24年11月	< 0.578	< 0.628	検出限界未満
21	和風煮物	—	一般食品	平成24年11月	< 0.581	< 0.593	検出限界未満
22	ちらし寿司	—	一般食品	平成24年11月	< 0.589	< 0.596	検出限界未満
23	和風弁当	—	一般食品	平成24年11月	< 0.588	< 0.639	検出限界未満
24	調整粉末大豆乳	—	乳児用食品	平成24年11月	< 1.23	< 1.12	検出限界未満
25	イカ飯	—	一般食品	平成24年11月	< 0.820	< 0.729	検出限界未満
26	味噌	新潟県	一般食品	平成24年11月	< 0.623	< 0.579	検出限界未満
27	味噌	長野県	一般食品	平成24年11月	< 0.642	< 0.598	検出限界未満
28	米(精米)	茨城県	一般食品	平成24年11月	< 0.645	< 0.685	検出限界未満
29	果実酒(ワイン)	—	一般食品	平成24年11月	< 0.702	< 0.601	検出限界未満
30	果実酒(ワイン)	—	一般食品	平成24年11月	< 0.564	< 0.526	検出限界未満
31	ミネラルウォーター	長野県	飲料水	平成24年12月	< 0.669	< 0.656	検出限界未満

	品目	産地	適用基準	採取月 (購入月)	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
32	ミネラルウォーター	秋田県	飲料水	平成24年12月	< 0.597	< 0.696	検出限界未満
33	ミネラルウォーター	岩手県	飲料水	平成24年12月	< 0.665	< 0.672	検出限界未満
34	牛乳	—	牛乳	平成24年12月	< 0.617	< 0.696	検出限界未満
35	加工乳	—	牛乳	平成24年12月	< 0.667	0.792	0.79
36	ハチミツ	長野県	一般食品	平成24年12月	< 0.506	< 0.537	検出限界未満
37	発酵乳	—	一般食品	平成24年12月	< 0.677	0.672	0.67
38	カボチャ(ペースト)	—	乳児用食品	平成24年12月	< 0.546	< 0.661	検出限界未満
39	おかゆ	—	乳児用食品	平成24年12月	< 0.608	< 0.491	検出限界未満
40	発酵乳	—	乳児用食品	平成24年12月	< 0.637	< 0.581	検出限界未満
41	スモークチキン	—	一般食品	平成24年12月	< 0.630	< 0.750	検出限界未満
42	カツオ節	—	一般食品	平成24年12月	< 1.58	< 1.28	検出限界未満
43	煮干	—	一般食品	平成24年12月	< 1.68	< 1.84	検出限界未満
44	清涼飲料水	—	飲料水	平成24年12月	< 0.617	< 0.647	検出限界未満
45	ミネラルウォーター	—	飲料水	平成24年12月	< 0.641	< 0.645	検出限界未満
46	みりん	—	一般食品	平成24年12月	< 0.580	< 0.595	検出限界未満
47	たけのこ水煮	—	一般食品	平成24年12月	< 0.661	< 0.542	検出限界未満
48	きな粉	北海道	一般食品	平成24年12月	< 1.43	< 1.43	検出限界未満
49	清酒	—	一般食品	平成24年12月	< 0.556	< 0.591	検出限界未満
50	梅酒	—	一般食品	平成24年12月	< 0.532	< 0.577	検出限界未満
51	清酒	—	一般食品	平成24年12月	< 0.689	< 0.615	検出限界未満
52	鯖缶詰	青森県	一般食品	平成24年12月	0.856	2.02	2.9
53	味噌	北海道	一般食品	平成24年12月	< 0.815	< 0.505	検出限界未満
54	酒粕	—	一般食品	平成24年12月	< 0.598	< 0.628	検出限界未満
55	こんにゃく	—	一般食品	平成24年12月	< 0.497	< 0.680	検出限界未満
56	野菜ミックスジュース	—	乳児用食品	平成25年1月	< 0.707	< 0.649	検出限界未満
57	清涼飲料水	静岡県	飲料水	平成25年1月	< 0.580	< 0.615	検出限界未満
58	ミネラルウォーター	群馬県	飲料水	平成25年1月	< 0.662	< 0.590	検出限界未満
59	清酒	—	一般食品	平成25年1月	< 0.615	< 0.551	検出限界未満
60	清酒	—	一般食品	平成25年1月	< 0.580	< 0.626	検出限界未満
61	みりん	—	一般食品	平成25年1月	< 0.534	< 0.601	検出限界未満
62	果実・野菜ミックス ジュース	青森県	乳児用食品	平成25年1月	< 0.574	< 0.693	検出限界未満
63	ミネラルウォーター	—	飲料水	平成25年1月	< 0.568	< 0.664	検出限界未満

	品目	産地	適用基準	採取月 (購入月)	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
64	調製粉乳	—	乳児用食品	平成25年1月	< 1.06	< 1.17	検出限界未満
65	清酒	山形県	一般食品	平成25年1月	< 0.586	< 0.701	検出限界未満
66	砂糖	北海道	一般食品	平成25年1月	< 0.671	< 0.708	検出限界未満
67	砂糖	北海道	一般食品	平成25年1月	< 0.775	< 0.871	検出限界未満
68	ミネラルウォーター	静岡県	飲料水	平成25年1月	< 0.629	< 0.561	検出限界未満
69	野菜・果実ミックス ジュース	—	乳児用食品	平成25年1月	< 0.541	< 0.632	検出限界未満
70	清涼飲料水	静岡県	飲料水	平成25年1月	< 0.733	< 0.669	検出限界未満
71	納豆	—	一般食品	平成25年1月	< 0.810	< 0.703	検出限界未満
72	こんにゃく	群馬県	一般食品	平成25年1月	< 0.874	< 0.660	検出限界未満
73	牛乳	—	牛乳	平成25年1月	< 0.775	< 0.769	検出限界未満
74	牛乳	—	牛乳	平成25年1月	< 0.714	< 0.755	検出限界未満
75	ミネラルウォーター	静岡県	飲料水	平成25年1月	< 0.783	< 0.639	検出限界未満
76	ミネラルウォーター	静岡県	飲料水	平成25年1月	< 0.656	< 0.551	検出限界未満
77	トマトジュース	北海道	一般食品	平成25年1月	< 0.625	< 0.751	検出限界未満
78	りんごジュース	青森県	一般食品	平成25年1月	< 0.514	< 0.520	検出限界未満
79	ミネラルウォーター	—	飲料水	平成25年1月	< 0.708	< 0.694	検出限界未満
80	玄米加工品	秋田県	一般食品	平成25年1月	< 0.841	< 0.892	検出限界未満
81	米(精米)	宮城県	一般食品	平成25年1月	< 0.802	0.528	0.53
82	ミネラルウォーター	山梨県	飲料水	平成25年1月	< 0.720	< 0.482	検出限界未満
83	清酒	—	一般食品	平成25年1月	< 0.653	< 0.608	検出限界未満
84	ピーナッツペースト	千葉県	一般食品	平成25年1月	0.885	1.89	2.8
85	粒餡	北海道	一般食品	平成25年1月	< 0.701	< 0.561	検出限界未満
86	果実シロップ漬け(ブ ルーベリー)	北海道	一般食品	平成25年1月	< 0.566	< 0.689	検出限界未満
87	牛乳	—	牛乳	平成25年2月	< 0.531	< 0.631	検出限界未満
88	米(精米)	新潟県	一般食品	平成25年2月	< 0.606	< 0.680	検出限界未満
89	ぶどうジュース	岩手県	一般食品	平成25年2月	< 0.482	< 0.553	検出限界未満
90	りんごジュース	青森県	一般食品	平成25年2月	< 0.542	< 0.766	検出限界未満
91	ミネラルウォーター	岩手県	飲料水	平成25年2月	< 0.683	< 0.562	検出限界未満
92	果汁入り飲料(モモ)	—	一般食品	平成25年2月	< 0.720	< 0.547	検出限界未満
93	ミネラルウォーター	埼玉県	飲料水	平成25年2月	< 0.422	< 0.407	検出限界未満
94	ハチミツ	青森県	一般食品	平成25年2月	< 0.519	< 0.519	検出限界未満
95	ぶどうジュース	—	一般食品	平成25年2月	< 0.633	< 0.629	検出限界未満

	品目	産地	適用基準	採取月 (購入月)	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
96	米(精米)	秋田県	一般食品	平成25年2月	< 0.680	< 0.644	検出限界未満
97	ミネラルウォーター	富山県	飲料水	平成25年2月	< 0.646	< 0.709	検出限界未満
98	清涼飲料水	—	乳児用食品	平成25年2月	< 0.553	< 0.646	検出限界未満
99	果実・野菜ミックス ジュース	—	乳児用食品	平成25年2月	< 0.568	< 0.639	検出限界未満
100	おかゆ	—	乳児用食品	平成25年2月	< 0.636	< 0.514	検出限界未満
101	ドリア	—	乳児用食品	平成25年2月	< 0.577	< 0.697	検出限界未満
102	牛乳	—	牛乳	平成25年2月	< 0.507	< 0.617	検出限界未満
103	乳飲料	—	牛乳	平成25年2月	< 0.656	< 0.501	検出限界未満
104	清涼飲料水	—	乳児用食品	平成25年2月	< 0.418	< 0.741	検出限界未満
105	清涼飲料水	—	飲料水	平成25年2月	< 0.659	< 0.637	検出限界未満
106	トマトジュース	—	一般食品	平成25年2月	< 0.763	< 0.649	検出限界未満
107	そば(乾めん)	—	一般食品	平成25年2月	< 0.997	< 1.06	検出限界未満
108	米(精米)	宮城県	一般食品	平成25年2月	< 0.738	< 0.783	検出限界未満
109	ミネラルウォーター	山梨県	飲料水	平成25年2月	< 0.700	< 0.606	検出限界未満
110	ミネラルウォーター	山梨県	飲料水	平成25年2月	< 0.527	< 0.617	検出限界未満
111	清涼飲料水	—	飲料水	平成25年2月	< 0.577	< 0.496	検出限界未満
112	食塩	—	一般食品	平成25年2月	< 0.548	< 0.473	検出限界未満
113	もち	—	一般食品	平成25年2月	< 0.748	< 0.624	検出限界未満
114	りんごジュース	青森県	一般食品	平成25年2月	< 0.542	< 0.542	検出限界未満
115	米(精米)	新潟県	一般食品	平成25年2月	< 0.542	< 0.529	検出限界未満
116	米ぬか	—	一般食品	平成25年2月	4.09	9.75	14
117	牛乳	岩手県	牛乳	平成25年3月	< 0.700	< 0.793	検出限界未満
118	りんごジュース	青森県	一般食品	平成25年3月	< 0.629	< 0.528	検出限界未満
119	りんごジュース	青森県	一般食品	平成25年3月	< 0.593	< 0.721	検出限界未満
120	にんじんジュース	北海道	一般食品	平成25年3月	< 0.716	< 0.585	検出限界未満
121	めざし	千葉県	一般食品	平成25年3月	< 0.579	< 0.767	検出限界未満
122	清酒	—	一般食品	平成25年3月	< 0.624	< 0.753	検出限界未満
123	果汁入り飲料(モモ)	—	乳児用食品	平成25年3月	< 0.647	< 0.707	検出限界未満
124	果汁入り飲料(リンゴ)	—	乳児用食品	平成25年3月	< 0.741	< 0.562	検出限界未満
125	清涼飲料水	—	乳児用食品	平成25年3月	< 0.695	< 0.663	検出限界未満
126	食塩	—	一般食品	平成25年3月	< 0.483	< 0.491	検出限界未満
127	りんごジュース	青森県	一般食品	平成25年3月	< 0.621	< 0.560	検出限界未満

	品目	産地	適用基準	採取月 (購入月)	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
128	ミネラルウォーター	北海道	飲料水	平成25年3月	< 0.560	< 0.464	検出限界未満
129	清酒	—	一般食品	平成25年3月	< 0.626	< 0.759	検出限界未満
130	米(精米)	—	一般食品	平成25年3月	< 0.747	< 0.976	検出限界未満
131	米(精米)	新潟県	一般食品	平成25年3月	< 0.497	< 0.694	検出限界未満
132	そば(乾めん)	—	一般食品	平成25年3月	< 0.858	< 0.856	検出限界未満
133	調製粉乳	—	乳児用食品	平成25年3月	< 1.17	< 1.20	検出限界未満
134	調製粉乳	—	乳児用食品	平成25年3月	< 1.58	< 1.22	検出限界未満
135	調製粉乳	—	乳児用食品	平成25年3月	< 1.32	< 1.17	検出限界未満
136	小豆	北海道	一般食品	平成25年3月	< 1.06	< 0.908	検出限界未満
137	米(精米)	宮城県	一般食品	平成25年3月	< 0.663	< 0.645	検出限界未満
138	ミネラルウォーター	長野県	飲料水	平成25年3月	< 0.668	< 0.483	検出限界未満
139	ミネラルウォーター	山梨県	飲料水	平成25年3月	< 0.607	< 0.524	検出限界未満
140	清涼飲料水	—	飲料水	平成25年3月	< 0.597	< 0.354	検出限界未満
141	清涼飲料水	—	飲料水	平成25年3月	< 0.522	< 0.632	検出限界未満
142	清涼飲料水	—	乳児用食品	平成25年3月	< 0.447	< 0.609	検出限界未満

(4) 残留農薬

ア 本場食品衛生検査所実施分

(ア) 国産品(市場収去分)

	農産物名	生産地	検体数	検出検体内容	
				検出 検体数	検出値ppm(残留基準値)
1	アマナツ	熊本県	1	1	メチダチオン0.06(5以下) クロチアニジン0.01(2以下)
2	イチゴ	栃木県	1	0	
3	カキ	福岡県	1	0	
		愛知県	1	0	
		奈良県	1	0	
4	カボチャ(冷凍食品)	国産	1	0	
5	キャベツ	群馬県	1	0	
		茨城県	1	0	
		神奈川県	1	0	
6	キュウリ	埼玉県	1	1	ボスカリド0.01(5以下)
		福島県	1	1	キャプタン0.34(5.0以下)
		神奈川県	1	0	
7	ゴーヤー	鹿児島県	1	0	
8	サトイモ	千葉県	1	0	
9	サニーレタス	長野県	1	1	クロチアニジン0.04(20以下)
10	スイカ	千葉県	1	0	
11	ダイコン	神奈川県	2	0	
		茨城県	1	0	
12	チンゲンサイ	茨城県	2	0	
13	デコポン	熊本県	1	1	メチダチオン0.15(5以下)
14	トマト	福島県	1	0	
15	ナス	高知県	2	1	ボスカリド0.01(2以下)
16	ハクサイ	茨城県	1	0	
17	ハッサク	和歌山県	1	1	クロルピリホス0.04(1以下) メチダチオン0.07(5以下)
18	ピーマン	宮崎県	1	1	クロタロニル1.84(7以下) アゾキシストロビン0.06(3以下)
19	ブドウ	山梨県	1	0	
		山形県	1	1	クロルフェナピル0.06(5以下) シプロジニル0.02(5以下)
20	ヘチマ	鹿児島県	1	0	
21	ミカン	愛媛県	1	0	
22	ミズナ	茨城県	1	0	
23	メロン	茨城県	1	0	
		山形県	1	0	
24	モモ	山梨県	1	0	
25	リンゴ	青森県	1	1	ボスカリド0.02(3.0以下)
合計			37	10	

(イ) 国産品(区福祉保健センター等依頼検査分)

	農産物名	生産地	検体数	検出検体内容	
				検出 検体数	検出値ppm(残留基準値)
1	アイスパラント	佐賀県	1	0	
2	オカヒジキ	千葉県	1	0	
3	カブ	神奈川県	1	0	
4	カボチャ	神奈川県	1	0	
5	キャベツ	神奈川県	7	1	インドキサカルブ0.03(1以下)
		群馬県	2	1	トルクロホスメチル0.02(2.0以下)
		茨城県	1	0	
6	キュウリ	神奈川県	3	1	アゾキシストロビン0.02(1以下)
		福島県	1	1	クロルフェナピル0.05(0.5以下)
		石川県	1	0	
7	キンシウリ(そうめん南瓜)	岡山県	1	0	
8	キンジソウ(金時草)	石川県	1	0	
9	グラパラリーフ	千葉県	1	0	
10	クレソン	大分県	1	0	
11	コマツナ	神奈川県	1	0	
12	サツマイモ	神奈川県	1	0	
13	ジャガイモ	神奈川県	1	0	
14	シロナ	京都府	1	0	
15	ダイコン	青森県	1	0	
		千葉県	1	0	
16	トマト	神奈川県	5	0	
		福島県	1	1	イミダクロプリド0.02(2以下) フルフェノクスロン0.01(0.5以下)
		熊本県	1	0	
17	トマトベリー	千葉県	1	0	
18	ナス	神奈川県	3	1	チオジカルブ及びメソミル0.23(0.5以下) メソミル0.23
19	ハクサイ	神奈川県	2	0	
		茨城県	1	1	ボスカリド0.02(3.0以下)
20	フダンソウ	京都府	1	0	
21	ブドウ(博多翠峰)	福岡県	1	0	
22	フリルレタス(水耕栽培)	新潟県	1	0	
23	ハウレンソウ	神奈川県	2	1	クロロタロニル0.49(4以下)
24	メイケナ(女池菜)	新潟県	1	0	
25	レタス	茨城県	1	0	
26	レモン	愛媛県	1	0	
27	わさび菜	京都府	1	0	
合計			52	8	

(ウ) 輸入品(市場収去分)

	農産物名	生産地	検体数	検出検体内容	
				検出 検体数	検出値ppm(残留基準値)
1	いんげん(冷凍食品)	中国	1	0	不検出
2	オレンジ	アメリカ	4	4	チアベンダゾール(残農として)0.24(10以下) ジベレリン0.05(0.2以下)
		オーストラリア			1
3	カットほうれん草(冷凍食品)	中国	1	0	
4	カット白菜(冷凍食品)	中国	1	0	
5	カリッコリー(冷凍食品)	中国	1	0	
6	グリーンアスパラガス(冷凍食品)	中国	1	0	
7	グレープフルーツ	アメリカ	2	2	オルトフェニルフェノール0.0001() チアベンダゾール(残農として)0.14(10以下) オルトフェニルフェノール(OPP)0.001g/kg(0.010g/kg以下) チアベンダゾール(残農として)0.7(10以下)
		南アフリカ	1	1	イマザリル(残農として)0.67(5.0以下)
8	さといも(冷凍食品)	中国	2	0	
9	しめじ(冷凍食品)	中国	1	0	
10	スナップエンドウ	タイ	1	1	アセタミプリド0.16(2以下)
11	ニンジン	中国	1	0	
12	バナナ	フィリピン	2	1	イプロジオン0.32(10以下)
13	パプリカ赤	韓国	1	0	
14	ブロッコリー(冷凍食品)	中国	1	0	
15	マッシュルーム(冷凍食品)	中国	1	0	
16	レモン	アメリカ	3	3	チアベンダゾール(残農として)0.15(10以下)
					イマザリル(残農として)0.16(5.0以下)
					チアベンダゾール(残農として)0.09(10以下)
					チアベンダゾール(残農として)1.48(10以下)
合計			26	13	

(エ) 輸入品(区福祉保健センター等依頼検査分)

	農産物名	生産地	検体数	検出検体内容	
				検出 検体数	検出値ppm(残留基準値)
1	オクラ(スライス)(冷凍食品)	中国	1	0	
2	かぼちゃ(冷凍食品)	国産	1	0	
3	さといも(冷凍食品)	中国	1	0	
4	ブロッコリー(冷凍食品)	タイ	1	0	
5	ほうれんそう(冷凍食品)	中国	3	0	
合計			7	0	

別表 残留農薬検査項目(本場食品衛生検査所)

農薬名			農薬名			農薬名			農薬名		
1	2,4-D	*2	66	クロフェンセツト	*2	131	テフルトリン	*1	195	フルトラニル	*1
2	4-クロロフェノキシ酢酸	*2	67	クロフェンテジン	*2	132	テフルバンスロン	*2	196	フルバリネート	*1
3	BHC(α、β、γ、δの和)	*1	68	クロブロップ	*2	133	トラルコキシジム	*2	197	フルフェナセツト	*2
4	DDT(DDD、DDEを含む)	*1	69	クロマフェノジド	*2	134	トリアジメノール	*1	198	フルフェノクスロン	*2
5	EPN	*1	70	クロメブロップ	*2	135	トリアスルフロン	*2	199	フルミオキサジン	*1
6	MCPA	*2	71	クロランスラムメチル	*2	136	トリクロピル	*2	200	フルミクロラックベンチル	*1
7	MCPB	*2	72	クロリダゾン	*2	137	トリシクラゾール	*1	201	フルメツラム	*2
8	アイオキシニル	*2	73	クロリムロンエチル	*2	138	トリチコナゾール	*2	202	フルリドン	*2
9	アクリナトリン	*1	74	クロルスルフロン	*2	139	トリデモルフ	*2	203	フルロキシピル	*2
10	アザメチホス	*2	75	クロルピリホス	*1	140	トリフルムロン	*2	204	プレチラクロール	*1
11	アシフルオルフェン	*2	76	クロルピリホスメチル	*1	141	トリフロキシストロビン	*1	205	プロシミドン	*1
12	アシベンゾラルSメチル	*2	77	クロルフェナピル	*1	142	トリフロキシスルフロン	*2	206	プロチオホス	*2
13	アジムスルフロン	*2	78	クロルフェンビンホス	*1	143	トルクロホスメチル	*1	207	プロバキサゾホップ	*1
14	アジンホスメチル	*2	79	クロルプロファム	*1	144	トルフェンピラド	*1	208	プロバルギット	*1
15	アセタミプリド	*1	80	クロロクスロン	*2	145	ナブタラム	*2	209	プロピコナゾール	*1
16	アセフェート	*1	81	クロロタロニル	*1	146	ナブアロニリド	*2	210	プロフェノホス	*1
17	アノキシストロビン	*2	82	クロロベンジレート	*1	147	ノバルロン	*2	211	プロボキシカルバゾンNa塩	*2
18	アニロホス	*2	83	ジウロン	*2	148	ノルフルラゾン	*1	212	プロモキシニル	*2
19	アバメクチン	*2	84	ジエトフェンカルブ	*1	149	バクアトラゾール	*1	213	プロモプロピレート	*1
20	アラマイト	*2	85	シクラニド	*2	150	バラチオン	*1	214	フロラスタム	*2
21	アルジカルブ	*2	86	シクロエート	*2	151	バラチオンメチル	*1	215	ヘキサジン	*1
22	アルトリン及びデイルトリン	*1	87	ジクロスラム	*2	152	ハルフェンブロックス	*1	216	ヘキサフルムロン	*2
23	イオドスルフロンメチル	*2	88	シクロスルフアムロン	*2	153	ハロキシホップ	*2	217	ヘキシチアゾクス	*2
24	イソキサフルトール	*2	89	ジクロフルアニド	*1	154	ハロスルフロンメチル	*2	218	ペナラキシル	*1
25	イソフェンホス	*1	90	ジクロホップメチル	*1	155	ビテルタノール	*1	219	ペノキススラム	*2
26	イソプロチオラン	*1	91	ジクロメジン	*2	156	ベベロホス	*1	220	ヘパタクロル(含ヘパタクロルエボキサイト)	*1
27	イプロジオン	*1	92	ジクロブロップ	*2	157	ピラクロストロビン	*2	221	ペルメトリン	*1
28	イプロバリカルブ	*2	93	シノスルフロン	*2	158	ピラクロホス	*1	222	ペンシクロン	*2
29	イプロベンホス	*1	94	シハロトリン	*1	159	ピラゾスルフロンエチル	*2	223	ペンスルフロンメチル	*2
30	イマザキン	*2	95	ジフェノコナゾール	*1	160	ピラゾホス	*1	224	ペンソフェナツブ	*2
31	イマザメタバンスメチルエステル	*1	96	シフルトリン	*1	161	ピラゾリネート	*2	225	ペンダイオカルブ	*2
32	イマザリル	*2	97	シフルフェナミド	*2	162	ピリダフェンチオン	*1	226	ペンダイオカルブ	*2
33	イミダクロプリド	*2	98	ジフルバンスロン	*2	163	ピリダベン	*1	227	ペンディメタリン	*1
34	イミベンコナゾール	*1	99	シプロコナゾール	*1	164	ピリフェノックス	*1	228	ペンフレセート	*1
35	インダノファン	*2	100	シプロジニル	*2	165	ピリタリド	*2	229	ホサロン	*1
36	インドキサカルブ	*2	101	シペルメトリン	*1	166	ピリプロキシフェン	*1	230	ホスカリド	*2
37	エスプロカルブ	*1	102	ジペレリン	*2	167	ピリミカーブ	*1	231	ホスチアゼート	*1
38	エタメツルフロンメチル	*2	103	シメコナゾール	*2	168	ピリミジフェン	*1	232	ホスメット	*1
39	エチオフェンカルブ	*1	104	ジメタメトリン	*1	169	ピリミホスメチル	*1	233	ホメサフェン	*2
40	エディフェンホス	*1	105	ジメチピン	*1	170	フェナミホス	*1	234	ホラムスルフロン	*2
41	エトキシスルフロン	*2	106	ジメチリモール	*2	171	フェナリモル	*1	235	ホレート	*1
42	エトフェンブロックス	*1	107	ジメチルピンホス	*1	172	フェニトロチオン	*1	236	ホルクロルフェニユロン	*2
43	エトリムホス	*1	108	ジメトモルフ(E)	*2	173	フェノキサブロップエチル	*2	237	マラチオン	*2
44	エボキシコナゾール	*2	109	ジメトモルフ(Z)	*2	174	フェノキシカルブ	*2	238	マイクロタニル	*1
45	エンドスルファン(α、βの和)	*1	110	シラフルオフェン	*1	175	フェノチオカルブ	*1	239	メクロブロップ	*1
46	エンドリン	*1		シラフルオフェン	*2	176	フェノプロカルブ	*1	240	メゾニル	*2
47	オキサジキシル	*1	111	スピノサド(スピノシンA)	*2	177	フェノプロカルブ	*2	241	メゾニル	*2
48	オキサジクロメホン	*2	112	スピノサド(スピノシンD)	*2	178	フェリムゾン	*2	242	メタミドホス	*1
49	オキサミル	*2	113	スルフェントラゾン	*2	179	フェンアミドン	*2	243	メチオカルブ	*1
50	オキシカルボキシ	*2	114	スルホスルフロン	*2	180	フェンチオン	*1	244	メチダチオン	*1
51	オキシフルオルフェン	*1	115	ダイアジノン	*1	181	フェントエート	*1	245	メキシフェノジド	*2
52	オリザリン	*2	116	ダイアレート	*2	182	フェンバレレート	*1	246	メスラム	*2
53	カズサホス	*1	117	ダイムロン	*2	183	フェンビロキシメート	*2	247	メスルフロンメチル	*2
54	カルバリル	*1	118	チアアクトプリド	*2	184	フェンプロバトリン	*1	248	メトラクロール	*1
55	カルバントラゾンエチル	*1	119	チアベンダゾール	*2	185	フェンヘキサミド	*2	249	メバニピリム	*2
56	カルプロバミド	*2	120	チアメキサム	*2	186	フェンメディファム	*2	250	メフェナセツト	*1
57	カルボフラン	*2	121	チオジカルブ	*2	187	ブタフェナシル	*2	251	メブロン	*1
58	キザロホップエチル	*2	122	チオベンカルブ	*1	188	ブチアザスロン	*2	252	モノクロトホス	*1
59	キナルホス	*1	123	チジアズロン	*2	189	ブチオカルブ	*2	253	モノクロトホス	*1
60	キャプタン	*1	124	チフェンスルフロンメチル	*2	190	フラメトピル	*2	254	モノクロトホス	*1
61	クミルロン	*2	125	テトラクロルピンホス	*2	191	フルアクリピリム	*1	255	モノクロトホス	*1
62	クレンキシムメチル	*1	126	テニルクロール	*1	192	フルアジホップ	*2	256	リンデン(γ-BHC)	*1
63	クロキントセツトメキシル	*2	127	テブコナゾール	*1	193	フルシトリネート	*1	257	ルフェスロン	*2
64	クロジナホップ酸	*2	128	テブチウロン	*2	194	フルシラゾール	*1	258	レナシル	*1
65	クロチアエニジン	*2	129	テブフェノジド	*2						
			130	テブフェンピラド	*1						

防カビ剤

1	ジフェニール	*3	2	OPP	*3
---	--------	----	---	-----	----

*1 GC/MS法
*2 LC/MS/MS法
*3 LC法

イ 南部市場食品衛生検査所実施分

(ア) 国産品(市場収去分)

	農産物名	生産地	検体数	検出検体内容	
				検出 検体数	検出値ppm(残留基準値)
1	キャベツ	群馬県	1	1	プロシミドン 0.036(2以下)
		神奈川県	1	1	アセフェート 0.11(5.0以下)
2	きゅうり	茨城県	1	1	クロルフェナピル 0.067(0.5以下)
		山形県	1	0	
		神奈川県	2	0	
3	さつまいも	茨城県	1	0	
4	ししとう	山形県	1	0	
5	じゃがいも	神奈川県	1	0	
6	タアサイ	静岡県	1	1	アセタミプリド 0.49(5以下)
7	だいこん(根)	神奈川県	2	0	
8	トマト	山形県	1	0	
		千葉県	2	0	
		神奈川県	2	0	
9	なす	神奈川県	1	0	
10	にら	高知県	1	1	クレソキシムメチル 0.037(30以下)
11	にんじん	千葉県	1	0	
12	ねぎ	岩手県	1	0	
		茨城県	1	1	クレソキシムメチル 0.071(2以下)
		群馬県	1	0	
		千葉県	1	0	
		神奈川県	1	0	
		静岡県	1	0	
13	はくさい	茨城県	1	0	
14	ほうれんそう	茨城県	1	1	ペルメリン 0.72(2.0以下)
		群馬県	1	0	
15	みず菜	茨城県	2	1	ペルメリン 0.012(3.0以下)
16	レタス	茨城県	2	0	
17	れんこん	茨城県	2	0	
合計			35	8	

(イ) 国産品(区福祉保健センター等依頼検査分)

	農産物名	生産地	検体数	検出検体内容	
				検出 検体数	検出値ppm(残留基準値)
1	かぼちゃ(冷凍食品)	日本	1	0	
2	カリフラワー	福島県	1	0	
3	キャベツ	茨城県	1	0	
		神奈川県	2	0	
4	きゅうり	神奈川県	2	0	
5	こまつな	埼玉県	1	1	クロルフェナピル 0.011(5以下)
		神奈川県	2	0	
6	さつまいも	神奈川県	1	0	
7	じゃがいも	神奈川県	3	0	
8	しゅんぎく	神奈川県	1	0	
9	だいこん(根)	神奈川県	2	0	
10	だいこん(葉)	神奈川県	1	0	
11	たまねぎ	神奈川県	2	0	
12	とうがん	神奈川県	1	0	
13	トマト	神奈川県	2	0	
14	なす	神奈川県	4	1	クロルフェナピル 0.015(1以下)
15	にんじん	神奈川県	1	0	
16	はくさい	神奈川県	1	0	
17	ピーマン	神奈川県	1	0	
18	ブルーベリー(冷凍食品)	日本	1	1	キャプタン 0.071(20以下) シペルメトリン 0.20(0.5以下)
19	ほうれんそう	群馬県	1	0	
		埼玉県	1	0	
		神奈川県	2	0	
20	ほうれんそう(冷凍食品)	日本	1	0	
合計			36	3	

(ウ) 輸入品(市場収去分)

	農産物名	生産地	検体数	検出検体内容	
				検出 検体数	検出値ppm(残留基準値)
1	いんげん	オマーン	1	0	
2	オレンジ	アメリカ	2	1	クロルピリホス 0.10(1以下)
3	キャベツ	中国	1	0	
4	グレープフルーツ	南アフリカ	1	0	
5	しいたけ(菌床)	中国	1	0	
6	しょうが	中国	4	0	
7	たまねぎ	中国	2	0	
8	にんにく	中国	2	0	
9	にんにく(芽)	中国	4	2	プロシミドン 0.23(5以下)
					プロシミドン 0.18(5以下)
10	にんじん	台湾	1	1	プロシミドン 0.013(0.5以下)
11	ねぎ	中国	4	0	
12	パイナップル	アメリカ	1	0	
		フィリピン	1	0	
13	バナナ	フィリピン	1	1	クロルピリホス 0.024(3以下)
14	パプリカ	韓国	2	0	
		ニュージーランド	1	0	
		オランダ	2	0	
15	ブロッコリー	中国	1	0	
16	レモン	アメリカ	1	1	フルジオキソニル 0.048(10以下)
		チリ	1	1	クロルピリホス 0.036(1以下) フルジオキソニル 0.15(10以下)
合計			34	7	

(エ) 輸入品(区福祉保健センター等依頼検査分)

	農産物名	生産地	検体数	検出検体内容	
				検出 検体数	検出値ppm(残留基準値)
1	いんげん(冷凍食品)	タイ	1	0	
2	オクラ	フィリピン	1	1	ペルメトリン 0.013(3.0以下)
3	かぼちゃ	メキシコ	1	0	
4	さといも(冷凍食品)	中国	2	0	
5	スナップエンドウ(冷凍食品)	中国	1	0	
6	ブロッコリー(冷凍食品)	中国	2	0	
		エクアドル	1	0	
合計			9	1	

別表 残留農薬検査項目と検出限界値(南部市場食品衛生検査所)

	農薬名		農薬名
1	BHC(α 、 β 、 γ 、 δ の和)	52	テルブトリン
2	DDT(DDD、DDEを含む)	53	テルブホス
3	EPN	54	トリシクラゾール
4	アクリナトリン	55	トリフルラリン
5	アセタミプリド	56	トルクロホスメチル
6	アセフェート	57	パラチオン
7	アラクロール	58	パラチオンメチル
8	アルドリン及びディルドリン	59	ハロフェンプロックス
9	イソフェンホス	60	ピラクロホス
10	イソプロカルブ	61	ビリダベン
11	イミベンコナゾール	62	ビリフェノックス
12	エスプロカルブ	63	ビリブチカルブ
13	エタルフルラリン	64	ビリプロキシフェン
14	エディフェンホス	65	ビリミカーブ
15	エトキサゾール	66	ビリミホスメチル
16	エトプロホス	67	ビリメタニル
17	エトリムホス	68	ピロキロン
18	エンドスルファン(α 、 β の和)	69	フェナリモル
19	エンドリン	70	フェニトロチオン
20	カズサホス	71	フェノキサニル
21	カルバリル	72	フェノブカルブ
22	キナルホス	73	フェンアミドン
23	キャプタン	74	フェンスルホチオン
24	クレソキシムメチル	75	フェンチオン
25	クロルピリホス	76	フェントエート
26	クロルピリホスメチル	77	フェンバレレート
27	クロルフェナピル	78	フェンプロバトリン
28	クロルフェンビンホス	79	ブタミホス
29	クロルブファム	80	フルジオキシニル
30	クロルベンジレート	81	フルシトリネート
31	クロロプロファム	82	フルバリネート
32	ジクロフェンチオン	83	プロシミドン
33	ジクロフルアニド	84	プロチオホス
34	シハロトリン	85	プロバジン
35	シフルトリン	86	プロピコナゾール
36	シペルメトリン	87	プロヒドロジャスモン
37	ジメチピン	88	ヘプタクロル(含ヘプタクロルエポキサイト)
38	ジメチルビンホス	89	ペルメトリン
39	ジメテナミド	90	ベンコナゾール
40	ジメトエート	91	ベンダイオカルブ
41	シメトリン	92	ペンディメタリン
42	シラフルオフエン	93	ベンフレセート
43	スピロキサミン	94	ホサロン
44	ダイアジノン	95	ホスチアゼート
45	チオベンカルブ	96	ホレート
46	チオメソ	97	マラチオン
47	チフルザミド	98	メタミドホス
48	ディルドリン	99	メトラクロール
49	テニルクロール	100	メビンホス
50	テフルトリン	101	リンデン(γ *BHC)
51	デルタメトリン及びトラロメトリン	102	レナシル

(5)防ばい剤

ア 本場食品衛生検査所実施分

単位:g/kg

品 種	検体数	O P P		D P		T B Z		イマザリル	
		検出数	検出範囲	検出数	検出範囲	検出数	検出範囲	検出数	検出範囲
オレンジ	5	0		0		5	0.00024~0.0016	3	0.00067~0.0013
グレープフルーツ	3	2	0.001~0.0001	0		2	0.00014~0.0007	1	0.00067
バナナ(果肉)	2	0		0		0		0	
バナナ(全果)	2	0		0		0		0	
レモン	3	0		0		3	0.00009~0.0015	1	0.00016
合 計	15	2		0		10		5	

イ 南部市場食品衛生検査所実施分

単位:g/kg

品 種	検体数	O P P		D P		T B Z		イマザリル	
		検出数	検出範囲	検出数	検出範囲	検出数	検出範囲	検出数	検出範囲
オレンジ	4	0		0		2	0.00056~0.00093	4	0.00023~0.00091
グレープフルーツ	6	1	0.00073	0		2	0.00055~0.00065	3	0.00042~0.0011
キウイ	1	0		0		0		0	
パイナップル	2	0		0		0		0	
バナナ(果肉)	4	0		0		0		0	
バナナ(全果)	4	0		0		0		0	
レモン	3	0		0		1	0.00080	3	0.00045~0.00082
合計	24	1		0		5		10	

(6) 抗生物質、合成抗菌剤、内寄生虫用剤

ア 本場食品衛生検査所実施分

品名	抗生物質		合成抗菌剤	
	検体数	検出数	検体数	検出数
うなぎ蒲焼	0	0	9	0
鶏卵	5	0	10	0
冷凍エビ	12	0	12	0
合計	17	0	31	0

抗生物質検査項目

オキシテトラサイクリン	クロルテトラサイクリン	テトラサイクリン
-------------	-------------	----------

合成抗菌剤、内寄生虫用剤検査項目

エンロフロキサシン (シプロフロキサシンとの和)	スルファジアジン	スルファメトキシピリダジン
	スルファジミジン	スルファメラジン
オキソリニック酸	スルファジメトキシシン	スルファモノメトキシシン
オラキンドックス	スルファセタミド	チアベンダゾール(和として)
オルメトプリム	スルファチアゾール	チアンフェニコール
クロピドール	スルファドキシシン	トリメトプリム
ジクラズリル	スルファニトラン	ナリジクス酸
シプロフロキサシン	スルファピリジン	ピリメタミン
スルファエトキシピリダジン	スルファベンズアミド	フルベンダゾール
スルファキノキサリン	スルファメトキサゾール	レバミゾール
スルファクロルピリダジン		

イ 南部市場食品衛生検査所実施分

品名	抗生物質		合成抗菌剤	
	検体数	検出数	検体数	検出数
鶏卵	8	0	8	0
うなぎ蒲焼	7	0	7	0
マダイ(養殖)	4	0	4	0
カンパチ(養殖)	3	0	3	0
シマアジ(養殖)	1	0	1	0
ブリ(養殖)	2	1	2	0
合計	25	1	25	0

抗生物質検査項目

アミノグリコシド系	テトラサイクリン系	ペニシリン系
マクロライド系		

合成抗菌剤、内寄生虫用剤検査項目

エンロフロキサシン (シプロフロキサシンとの和)	スルファジミジン	スルフィキサゾール
	スルファジメトキシシン	スルファクロルピリダジン
オキソリニック酸	スルファドキシシン	ダノフロキサシン
オフロキサシン	スルファニトラン	ナリジクス酸
オルビフロキサシン	スルファベンズアミド	ノルフロキサシン
サラフロキサシン	スルファモノメトキシシン	ピロミド酸
ジフロキサシン	スルファメトキサゾール	フルメキン
スルファキノキサリン	スルファメラジン	フルベンダゾール

(7)有機スズ化合物(TBTO、TPT)

ア 南部市場食品衛生検査所実施分

単位:ppm

品名	検体数	TBTO		TPT	
		検出数	検出範囲	検出数	検出範囲
アカカマス	1	0		1	0.012
アカガレイ	1	0		0	
イサキ	1	0		0	
カツオ	1	0		0	
カマス	1	0		0	
キンメダイ	1	0		0	
クロムツ	1	0		1	0.011
ゴマサバ	1	0		0	
サンマ	2	0		0	
ヒラマサ	1	0		0	
ブリ	5	0		2	0.012~0.024
マアジ	4	0		0	
マイワシ	1	0		0	
マコガレイ	1	0		0	
マサバ	4	0		1	0.01
マダイ	3	0		0	
メダイ	1	0		0	
カンパチ(養殖)	2	0		1	0.01
カンパチフィレ(養殖)	1	0		0	
シマアジ(養殖)	1	0		0	
ブリ(養殖)	2	0		0	
マダイ(養殖)	4	0		0	
合計	40	0		6	

※本場食品衛生検査所では実施なし。

(8)水銀

ア 本場食品衛生検査所実施分

単位:ppm

魚 種	総 水 銀			メチル水銀	
	検体数	検出数	検 出 範 囲	検体数	検出数
ア カ カ マ ス	1	1	0.13	0	
ア カ ガ レ イ	1	1	0.63	1	1
ア ズ キ ハ タ	1	1	0.25	0	
イ サ キ	1	1	0.04	0	
イトヨリダイ	1	1	0.08	0	
イナダ(ブリ)	3	3	0.04~0.16	0	
カ ツ オ	2	2	0.09~0.96	0	
ギ ン ダ ラ	1	1	0.07	0	
クロウシノシタ	1	1	0.03	0	
ク ロ ム ツ	1	1	0.26	0	
ゴ マ サ バ	2	2	0.16~0.21	0	
サ ケ	1	1	0.05	0	
サゴシ(サワラ)	1	1	0.01	0	
サ ワ ラ	2	1	0.02	0	
サ ン マ	3	3	0.03~0.09	0	
シルバーワレフー	1	1	0.04	0	
ス ズ キ	1	1	0.32	0	
タ チ ウ オ	1	1	0.07	0	
チ ダ イ	2	1	0.25	0	
バ バ ガ レ イ	1	1	0.07	0	
ヒ ラ メ	1	1	0.06	0	
フッコ(スズキ)	1	1	0.09	0	
ホ ウ ボ ウ	1	1	0.17	0	
マ ア ジ	4	4	0.01~0.04	0	
マ イ ワ シ	1	1	0.02	0	
マ ゴ チ	1	1	0.15	0	
マ サ バ	2	2	0.05~0.34	0	
マ ダ ラ	1	1	0.03	0	
メ ジ ナ	1	1	0.04	0	
メ バ ル	1	1	0.06	0	
ヤ リ イ カ	1	0	不検出	0	
ギンザケフィレ(養殖)	1	1	0.08	0	
合 計	44	41		1	1

イ 南部市場食品衛生検査所実施分

単位:ppm

品 名	総 水 銀			メチル水銀	
	検体数	検出数	検 出 範 囲	検体数	検出数
ア カ カ マ ス	1	1	0.033	0	
ア カ ガ レ イ	1	1	0.091	0	
イ サ キ	1	1	0.046	0	
カ ツ オ	1	1	0.41	0	
カ マ ス	1	1	0.22	0	
キ ン メ ダ イ	1	1	0.33	0	
ク ロ ム ツ	1	1	0.068	0	
ゴ マ サ バ	1	1	0.034	0	
サ ン マ	2	2	0.053	0	
ヒ ラ マ サ	1	1	0.04	0	
ブ リ	5	5	0.05~0.19	0	
マ ア ジ	4	4	0.03~0.086	0	
マ イ ワ シ	1	0	不検出	0	
マ コ ガ レ イ	1	0	不検出	0	
マ サ バ	4	4	0.076~0.27	0	
マ ダ イ	3	3	0.047~0.11	0	
メ ダ イ	1	1	0.10	0	
カンパチ(養殖)	2	2	0.091~0.15	0	
カンパチフィレ(養殖)	1	1	0.15	0	
シマアジ(養殖)	1	1	0.12	0	
ブリ(養殖)	2	2	0.064~0.18	0	
マダイ(養殖)	4	4	0.092~0.17	0	
合 計	40	38		0	

(9)PCB

ア 本場食品衛生検査所実施分

単位:ppm

魚種	検体数	検出数	検出範囲
アズキハタ(キジハタ)	1	0	
ゴマサバ	1	1	0.05
ババガレイ	1	0	
ヒラメ	1	0	
フッコ(スズキ)	1	1	0.06
マアジ	1	0	
マイワシ	1	0	
メジナ	1	0	
ヤリイカ	1	0	
ギンザケフィレ(養殖)	1	0	
合計	10	2	

イ 南部市場食品衛生検査所実施分

単位:ppm

魚種	検体数	検出数	検出範囲
アカカマス	1	0	
クロムツ	1	0	
サンマ	1	0	
ブリ	2	1	0.02
マアジ	2	0	
マコガレイ	1	1	0.03
マサバ	1	0	
マダイ	1	1	0.01
合計	10	3	

(10) 貝毒

ア 本場食品衛生検査所実施分

(単位:MU/g)

品名	形態	麻痺性貝毒			下痢性貝毒		
		検体数	検出数	検出範囲	検体数	検出数	検出範囲
アカガイ	殻付	4	0		4	1	0.05
アサリ	殻付	1	0		1	0	
ハマグリ	殻付	1	0		0	0	
ホタテガイ	殻付	8	1	2.2	8	0	
ホンビノス貝	殻付	2	0		2	0	
合計		16	1		16	1	

イ 南部市場食品衛生検査所実施分

(単位:MU/g)

品名	形態	麻痺性貝毒			下痢性貝毒		
		検体数	検出数	検出範囲	検体数	検出数	検出範囲
アカガイ	殻付	4	0		4	0	
アサリ	むき身	5	0		5	0	
ハマグリ	殻付	4	0		3	0	
ホタテガイ	殻付	5	1	1.86	5	0	
合計		18	1		17	0	

(11) ふぐ毒及び魚種鑑別

ア 本場食品衛生検査所実施分

種類 (表示)	ふぐ毒		魚種鑑別	
	検体数	検査結果	検体数	検査結果
トラフグ	2	5.25MU/g未満	2	表示どおり
ゴマフグ	1	5.25MU/g未満	1	表示どおり
シロサバフグ	1	5.25MU/g未満	1	表示どおり

※南部市場食品衛生検査所では実施なし。

6 違反食品等

(1) 本場食品衛生検査所発見分

番号	食品の名称 (食品分類)	違反内容	措置
1	青柳小柱 (魚介類)	生食用の表示なし 第19条第2項違反	適正表示後販売指導
2	鯨ベーコン (鯨肉製品)	大腸菌群陽性(基準値 陰性) 第11条第2項違反	残品なし 製造所を所管する自治体へ通報
3	鯨ベーコン (鯨肉製品)	大腸菌群陽性(基準値 陰性) 第11条第2項違反	残品なし 製造所を所管する自治体へ通報
4	かぼちゃ (そうざい)	生菌数1700万/g検出 弁当及びそうざいの衛生規範不適	製造所を所管する福祉保健センターへ通報
5	冷凍ゆでがに (魚介類加工品)	保存基準の表示不適 第19条第2項違反	適正表示後販売指導 製造所を所管する自治体へ通報
6	シュークリーム (洋生菓子)	大腸菌群陽性 洋生菓子の衛生規範不適	製造所を所管する福祉保健センターへ通報

(2) 南部市場食品衛生検査所発見分

番号	食品の名称 (食品分類)	違反内容	措置
1	アオヤギ貝柱(生食用) (魚介類)	腸炎ビブリオ最確数1100/g(基準値100/g以下) 第11条第2項違反	残品なし 加工所を所管する自治体へ通報
2	えびの佃煮 (魚介類加工品)	表示にない添加物の検出(食用赤色102号 検出) 第19条第2項違反	指導書交付、適正表示後販売指導 製造所を所管する自治体へ通報
3	えびの佃煮 (魚介類加工品)	表示にない添加物の検出(食用黄色4号 検出) 第19条第2項違反	指導書交付、適正表示後販売指導 製造所を所管する自治体へ通報
4	魚介乾製品 (魚介類加工品)	表示にない添加物の検出(ソルビン酸0.25g/kg 検出) 第19条第2項違反	指導書交付、適正表示後販売指導 製造所を所管する自治体へ通報
5	ミートソース (びん詰食品)	製造所固有記号の記載なし 第19条第2項違反	指導書交付、適正表示後販売指導
6	トマトソース (びん詰食品)	製造所固有記号の記載なし 第19条第2項違反	指導書交付、適正表示後販売指導

7 相談対応

(1) 本場食品衛生検査所対応分(主な事例)

番号	概要	調査結果
1	ブリの切り身に虫がついていた。	赤褐色で細長い虫体を確認した。虫体の特徴から、線虫類の一種である「ブリ糸状虫」と推定された。
2	しらす干しに異物が入っていた。	金属光沢のある異物を確認した。磁石に引き寄せられるなどの特徴から、鉄金属を主原料とする繊維状製品の一部と推定された。
3	カジキマグロに異物が入っていた。	全体に白く黒い斑模様の異物を確認した。色素の特徴から、魚類の表皮の一部と推定された。
4	カレイのエンガワに虫が入っていた。	足、触覚及び腹の節から、ゴキブリの幼虫と推定された。
5	しらす干しに異物が入っていた。	表面が不規則で淡褐色の異物を確認した。組織の形状や弾性などの所見から、海藻の一部と推定された。
6	マグロが変敗していた。	点状または班模様で淡黄色の変色を確認した。粘液胞子虫の寄生による肉質の変性(ジェリーミート)と推定された。
7	サンマの開きに異物が入っていた。	毛髪様の異物を確認した。毛根などの特徴から、毛髪と推定された。
8	しらす干しに異物が入っていた。	湾曲したまだら模様の硬い異物を確認した。形状や、燃焼試験により特徴的な臭気が確認されたことから、小エビの一部と推定された。
9	殻付カキに異物が入っていた。	白色で変形楕円状の固まりを確認した。表面に淡黄色の縞模様があり、全体にざらつきが認められた。衛生研究所で成分を検査したところ、炭酸カルシウムであったことから、カキの真珠と推定された。

(2) 南部市場食品衛生検査所対応分(主な事例)

番号	概要	調査結果
1	冷凍エビから異臭がする。	官能検査(嗅覚及び味覚検査)を実施した結果、エビ独特のものと推定された。
2	かぼちゃの表面に白い部分がある。	かぼちゃの糖質やでんぷん質が白く結晶化したものと推定された。
3	ホタテ(貝柱)からプラスチック様の物質が見つかった。	加熱、検鏡試験等を実施した結果、ホタテ貝の殻と推察された。
4	冷凍のエビ入り水餃子が薬のような味、臭いがする。	官能検査(嗅覚及び味覚検査)を実施した結果、エビ独特のものと推定された。
5	カットワカメの表面に茶褐色物質が多数付着している。	ワカメやコンブ類に寄生するワカメヤドリミドロの性状と似ていたため、ワカメヤドリミドロと推定された。
6	紅鮭フィレの身が変質している。	粘液胞子虫によりジェリーミート化したものと推定された。

8 衛生教育実施結果

平成24年度に、場内の食品関係営業者及び給食施設従事者、並びに一般消費者、学生などの場内見学者等について、講習会等衛生教育を行った結果は、表のとおりです。

両検査所の合計では、総回数23回、延人数1,316人でした。

		食品衛生責任者 指定講習会等	見学者 講習会等
回数	本場	4	13
	南部	4	2
人数	本場	166	1,026
	南部	66	58

9 その他の業務

(1) 環境保全に関する業務

ネズミ、ゴキブリ等衛生害虫駆除の指導

(2) 広報業務

場内業者の衛生指導の一環として、「検査情報」を随時発行・配布
インターネットによる検査情報等の配信

市場食品衛生検査所関係年表(S58年以降)

昭和58年	2月	●アオブダイの肝で食中毒発生(1名死亡)
	9月	●韓国産輸入生うにが原因と思われる食中毒多発
	12月	●「ふぐの衛生確保について」厚生省通達
昭和59年	6月	●辛子蓮根によるボツリヌス食中毒事件発生
昭和60年	4月	●TBTO問題について厚生省通達
	8月	●ジエチレングリコール混入輸入ワイン事件発生
昭和61年	6月	●生鮮野菜等に発色・漂白目的で添加物を使用することの禁止が通達される
	8月	●横浜市内でヒメエゾボラのテトラミンによる食中毒が発生
	10月	●「神奈川県ふぐ取扱及び販売条例」改正、届出による「ふぐ加工製品」の販売が可能になる
昭和63年	1月	●シンチレーションサーベイメーターによる放射能測定検査開始 ●EDB暫定規制値改正(パパイヤ、サヤインゲンに加えて、マンゴーにも輸入・移送時の残留を認めない)
	2月	●いわゆる「背曲がりブリ」について取扱規制(場内業者あて通知)
平成元年	1月	●輸入ナシフグによると思われる食中毒が散発、厚生省が監視・検査の強化を通達
	3月	●チリ産ブドウのシアン混入事件発生
平成2年	4月	●米国で必須アミノ酸であるL-トリプトファン製造過程で不純物が混入したため利用者に健康障害が多発し、患者1500名、死者21名に達した
	10月	●井戸水を原因とする腸管出血性大腸菌による下痢症集団発生 ●洋菓子(ティラミス)によるサルモネラ食中毒事件散発
平成3年	8月	●千葉県と神奈川県でコレラ患者発生
平成4年	3月	●瀬戸内海及び三河湾産アサリが麻痺性貝毒で出荷自主規制
	4月	●広島産の生かきが麻痺性貝毒で出荷自主規制
	11月	●イマザリルが食品添加物として指定された
平成5年	2月	●ナシフグの輸入・販売が禁止された
	3月	●食肉製品規格基準改正
	4月	●中国産赤貝から麻痺性貝毒検出
	7月	●横浜市食品監視機動班発足
	9月	●農薬89種類の残留基準制定
	11月	●横浜市でオゴノリによる食中毒発生(死亡者1名)
平成6年	8月	●中国・韓国産生うにの多くから腸炎ビブリオを検出、8月中の入荷を自主規制 ●輸入赤貝から相次いで着色料を検出

平成7年	2月	●米国産リンゴからTBZを検出
	5月	●食品添加物規制の見直し、残留農薬基準値策定の推進、営業許可の見直し等、食品衛生法の大改正
	9月	●国産・輸入ミネラルウォーターにプラスチック片などの異物混入
	10月	●輸入農産物を中心に残留農薬検査を開始
平成8年	3月	●中国産原料うに及びそのうにを使用したうに加工品からホウ酸を検出
	5～12月	●腸管出血性大腸菌O157による食中毒が全国的に発生し、感染者17、877名、健康保菌者1、475名、死者12名に達した
	5月	●乳類、一部の乳製品、食肉製品について総合衛生管理製造過程(HACCP)を経た製造の承認制度が始まる
平成9年	4月	●食品衛生検査施設における適正管理運営基準(GLP)が義務付けられる
	5月	●鮮魚への一酸化炭素の使用問題に対し、厚生省がマグロ、ブリ中の一酸化炭素の検査基準を通知
	6月	●東京都でマレーシア産オイスターソースからボツリヌスA型菌検出 ●大型原油輸送船ダイヤモンドグレース号座礁による東京湾原油流出事故発生
平成10年	6月	●東京都と富山県でイクラ醤油漬を原因とするO157による食中毒事件発生
平成11年	4月	●いか乾製品を原因とするサルモネラ・オラニエンブルグによる食中毒事件が全国的に発生
	10月	●茨城県東海村ウラン燃料加工施設で放射能漏れ事故が発生
	11月	●容器包装に入れられた生食用かきに「採取海域」の表示が義務付けられた ●鶏卵に期限表示などの表示が義務付けられた
平成12年	2月	●横浜市の同一チェーン店でハンバーグステーキを原因とする腸管出血性大腸菌O157による食中毒事件が発生
	6～7月	●雪印乳業(株)大阪工場で製造された低脂肪乳を原因とする黄色ブドウ球菌による食中毒が発生し、発症者は8府県で約6、500名に達した
	7～8月	●全国的に食品に関する苦情件数が前年度を大きく上回った
平成13年	4月	●関東・東北地方で牛タタキ、ローストビーフを原因とする腸管出血性大腸菌O157による集団食中毒が発生する
	7月	●生食用鮮魚介類等の規格基準が設定され、成分規格、保存基準等が施行される
	9月	●千葉県で国内初のBSE感染牛が発見される。翌日より全国で全頭検査を開始
	11月	●西日本を中心に韓国産生カキによる赤痢感染が多発する。輸入禁止となる
平成14年	5月	●中国産冷凍ほうれん草による残留農薬違反が問題となる
	9月	●なし、リンゴ等の農産物に無登録農薬(カプタホール、シヘキサチン)が使用される
平成15年	5月	●食品安全基本法の制定、食品衛生法の大改正が行われる
	9月	●本場マグロ低温卸売場が稼動開始する
平成16年	4月	●横浜市食品衛生監視指導計画に基づく監視指導を開始する
	6月	●南部市場マグロ低温卸売場が稼動開始する
平成17年	7月	●本場冷凍・塩干低温売場が稼動開始する
平成18年	5月	●改正食品衛生法施行に伴いポジティブリスト制度スタート
	8月	●両市場検査所にガスクロマトグラフ質量分析計が導入される
	12月	●ノロウイルスによる食中毒が全国的に大発生する

平成19年	9月	●宮城県で生産された「いかの塩辛」により、腸炎ビブリオによる食中毒事件が全国で散発的に発生する(市内で発生した事件がこの発端となる)
	12月	●フグの不適切な取り扱いによる事故が多発したことから厚生労働省より指導強化の通知が出される
平成20年	1月	●中国産冷凍餃子から農薬メタミドホスが検出され、健康被害が発生する ●茨城県で除毒されていないフグを喫食したことによる死亡事件が発生する
	9月	●両市場検査所にリアルタイムPCR装置が導入される ●中国にて健康被害の原因であったメラミンが混入した食品が輸入される ●非食用に限定された事故米穀を、非食用であることを隠して転売していたことが発覚する
	10月	●中国産冷凍インゲンから農薬ジクロロボスが検出され、健康被害が発生する
平成21年	6月	●新型インフルエンザWHO 警戒水準フェーズ6 世界的流行(パンデミック)
	7月	●神奈川県食の安全・安心の確保推進条例施行(一部平成22年4月1日施行)
	10月	●賞味期限切れ冷凍うなぎ蒲焼きの賞味期限偽装事件が発覚する この冷凍うなぎ蒲焼きからマラカイトグリーンやロイコマラカイトグリーンが検出される
平成22年	4月	●宮崎県で牛の口蹄疫発生
	6月	●えび、かにのアレルギー表示義務化
平成23年	3月	●東日本大震災、福島第一原子力発電所事故の発生
	4月	●ユッケによる腸管出血性大腸菌食中毒事件が発生
	9月	●両市場検査所において食品中の放射性物質検査開始
	10月	●生食用食肉の規格基準が設定される
平成24年	4月	●食品中の放射性物資の基準値が設定される
	7月	●牛肝臓の生食用としての販売提供が禁止
	8月	●浅漬を原因とする腸管出血性大腸菌O157食中毒事件が発生
	10月	●両市場検査所において、ゲルマニウム半導体検出器を用いた放射性物質検査を開始

平成 2 6 年 1 月 発行

食 品 衛 生 検 査 所 事 業 概 要

横 浜 市 中 央 卸 売 市 場

本 場 食 品 衛 生 検 査 所

〒 221-0054

横 浜 市 神 奈 川 区 山 内 町 1 番 地

TEL 045 (441) 1153

南 部 市 場 食 品 衛 生 検 査 所

〒 236-0002

横 浜 市 金 沢 区 鳥 浜 町 1 番 地 の 1

TEL 045 (779) 2061